

公益社団法人 高知県理学療法士協会

令和 7 年度（第 14 回）定時総会資料



日 時 : 令和 6 年 6 月 15 日（日） 午前 10 時 00 分 ～ 午前 11 時 30 分

場 所 : 高知健康科学大学 大講義室
(〒781 5103 高知市大津乙 2500-2 TEL 088-866-6119)

公益社団法人 高知県理学療法士協会
高知市相生町 1 番 25 号 レジデンスノナミ 107 号室
Tel 088-879-8023

公益社団法人 高知県理学療法士協会
令和 7 年度 定時総会開催について（ご案内）

令和 7 年度（公社）高知県理学療法士協会定時総会を下記のとおり開催致します。

お忙しい中を恐縮に存じますが、県士会のますますの発展のため、会員の皆様方のご出席と熱心なるご討議をお願いしたく、ご案内申し上げます。なお、やむを得ず総会に欠席されます場合は、委任状を提出くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

公益社団法人 高知県理学療法士協会
会 長 大 畑 剛

記

1. 日 時：令和 7 年 6 月 15 日（日） 午前 10 時 00 分 ～ 午前 11 時 30 分
2. 場 所：高知健康科学大学 大講義室（〒781-5103 高知市大津乙 2500-2）
3. 総会次第：
 - （1）開会のことば
 - （2）会 長 挨拶
 - （3）定 足 数 報 告
 - （4）議 長 団 選 出
 - （5）書 記 任 命
 - （6）議事録署名人任命
 - （7）議 事
 - ① 令和 6 年度事業報告及び決算報告、監査報告について
 - ② 定款および定款細則の変更について
 - ③ その他
 - （8）報 告
 - ①令和 7 年度事業計画および予算について
 - （9）令和 7・8 年度役員選挙
 - （10）議長退場
 - （11）閉会のことば

以上

【委任状提出のお願い】

総会を欠席される場合は、委任状に署名・捺印の上、5 月 23 日（金）までに 事務局にご返信ください。近年の総会に於いて当日欠席会員の委任状提出が少なく、総会成立が危うくなる事態も発生しています。総会成立のためによりしくお願いいたします。

目 次

総会案内

令和 6 年度事業報告および決算報告	1
1. 総括報告	2
2. 各部・委員会の事業報告	3
3. 公文書発行記録	13
4. 令和 6 年度(公社)高知県理学療法士会 役員・部長・委員長名簿	14
5. 令和 6 年度(公社)高知県理学療法士協会 組織図	16
 令和 6 年度決算書報告書	 17
 令和 6 年度事業・会計監査報告書	 31
 定款および定款細則の変更について	 32
 令和 7 年度事業計画および予算	 34
1. 基本方針	35
2. 各部・委員会の事業計画	36
3. 令和 7 年度予算	44
4. 令和 7 年度(公社)高知県理学療法士協会 組織図	49

令和 6 年度

事業報告および決算報告

令和 6 年度 事業および決算 総括報告

会 長 大畑 剛

令和 6 年度事業は感染症対策に十分留意しながら概ね事業を無事に遂行できました。ただ、一部会員のニーズをくみ取れず、症例検討会などの事業を行うことができなかったものが存在してしまいました。改めて会員のニーズを見極めた計画を提案できるよう精査してまいります。

令和 6 年度の新たな取り組みとして、定時総会を中心とした日程で新人入会ガイダンス、新人歓迎会、管理者研修をパッケージで開催し、新人からベテラン会員まで一斉に集う取り組みが行われました。従来は別日程でそれぞれ行っていましたが、定時総会参加者増加を期待しての同日開催でありました。その結果、多くの会員が定時総会に足を運んで頂いたことは執行部一同大変嬉しく思います。参加して頂いた会員の皆様に改めて感謝申し上げます。

また、細田 理南（高知大学医学部附属病院）学会長の下、開催された第 38 回高知県理学療法学会においては、特別講演・一般演題とも活発な討論があり、無事に終了することができました。県内会員をはじめ全国からの多数の参加があり、参加者数は 473 名とこれまでの学会参加数で最も多い人数となり、収入に関しても過去最高額を更新したことは特筆すべき事業でありました。これまでの会費収入のみでの運営から事業収益の可能性が示されました。今後もハイブリッド型研修を中心とし、収支を意識した運営を整備してまいります。

一方、財政的には郵送コストの大幅な増加、会員の組織率低下、休会者の増加から収入が横這いから微減となりました。すべての事業を継続するには、安定的な会費収入が必要となります。育児休暇等の子育てや、介護休暇等で一時的に休会になられた会員におかれましては条件が整い次第早めの復会手続きをお願いいたします。合わせて日理協の育児休暇割引制度の活用もご検討ください。個々の事業の進捗や成果については総会資料を参照頂ければ幸いです。

各部・委員会の事業報告（令和6年度）

総務部【全て法人事業】

部長 岡部 孝生

公益社団法人における国及び自治体機関への提出書類の作成と提出など事務手続きを行った。また、事務職員との連携により各種書類作成・確認や事務処理・手続等を効率的且つ円滑に進め、事務局機能の一層の充実を図った。高知県理学療法士協会内においては、各部および委員会間の調整を図り、会員管理・協会との連絡など、高知県理学療法士協会運営事務の円滑化に努めた。さらに、賛助会員増加に務めた。

1. 法人運営に係わる書類の作成と提出
令和5年度事業・決算報告書の提出（6月）、令和6年度中間監査書類の提出（10月）、令和7年度事業計画・予算書の提出（3月）
2. 日本理学療法士協会との連絡・調整
表彰および各種派遣会員推薦等の対応
3. 諸会議の開催・議事録保存
定時総会（6月）、理事会8回、運営会議5回開催
資料作成・送付や開催連絡、議事録作成および管理の徹底
4. 会員管理
随時、会員からの申請確認・処理を実施した。（入会43名、復会19名、休会344名、退会34名、各種割3名）
5. 公文書管理
計45案件
6. 賛助会員募集
賛助会員9件
7. 会員誌などの発送業務
令和6年4月～毎月発送作業実施
8. 各委員会の業務の補助と資料管理
規約検討委員会における定款・定款細則改正の協議
表彰審査委員会において表彰推薦者の手続き等
9. 事務室での事務処理の統括および円滑化の促進
10. 臨床実習指導者講習会への運営協力
11. Web会議システムの管理・運用
12. 高知県理学療法士協会設立50周年式典記念誌の作成（令和7年度発行予定）
13. その他の事務処理

財務部【全て法人事業】

部長 谷脇 弘将

財務部業務の一部を事務室と連携を図り業務分担を実施した。各部出納簿の確認・財務関連書類の取得、また、本部通帳管理、請求書に対する支払作業、会計ソフトへの打ち込み作業等分担を進めた。これらにより事務局機能の向上が図れた。

事業として、決算報告書を作成。毎月財務部部会を開催し、収入・支出の管理を行い、会計ソフトへの入力作業や、各部の会計と連携して帳簿の管理・作成を実施。高知県医療政策課へ提出する財務書類の作成、中間監査の資料や次年度予算書を作成した。各部会計担当と連携し、決算作業、中間監査、予算書作成へ繋げる事が出来た。日本理学療法士協会会員管理システムや、県協会事務局・事務室と連携し、高知県医療政策課や会計事務所より指導を受けた事項を各部に周知徹底し、スムーズな運営・管理に努めた。継続運用中のインターネットバンキングによる支払い作業の理解を得られるよう、必要に応じて各部長・会計に支払い請求方法等の指導を実施し、会計処理が明瞭となるよう対応した。

1. 令和5年度収支決算報告書の作成
2. 令和6年度中間監査書類の作成（各部の執行率表の作成・出納簿の確認等）
3. 令和7年度予算資料の作成
4. 高知県医療政策課へ決算・予算書類の提出
5. 毎月の財務部部会開催、各部出納帳の管理・作成
6. 各部の予算執行の管理（支出の管理）

7. 運営会議・会員区区長に出席し、会計処理に関する説明を実施
8. 高知県へ財務書類の提出（決算・予算）
9. 正会員費・賛助会員費の入金確認（収入の管理）
10. 残高証明書・納税証明書・源泉徴収税納付書など財務関係書類の取得
11. 会計ソフトの保守・更新
12. 会計事務所との連携
13. 事務室機能の整備、事務員の作業環境整備（総務部と連携）
14. 事務室職員への財務業務一部分担作業指導の実施
15. 財務部員・各部会計担当者の教育
16. インターネットバイキングの運用・修正

厚生部【全て他1】

部長 江口 智博

新人会員歓迎会は、新人オリエンテーションおよび総会と同日に開催した。昼食を提供し、新人会員を対象とした景品付きイベントを実施することで、新人会員と一般会員の交流を図った。会員新年交流会は、高知市内の飲食店で開催し、会員同士の親睦を深めた。さらに、景品付きのイベントを行い、交流を促進した。

1. 新人会員歓迎会
日 時：令和6年6月9日（日）
会 場：高知健康科学大学
参加者：64名（うち新人会員：29名）
2. 会員新年交流会
日 時：令和7年2月1日（土）
会 場：高知市内飲食店（東風）
参加者：29名

広報部

部長 濱尾 英史

高知県理学療法士協会ニュースの発行、広報誌の発行、ホームページ管理などの広報活動により、会員および県民に対し、理学療法士の活動の啓発・周知に努めた。

1. 高知県理学療法士協会ニュース発行 【公1-4-(1)】
高知県理学療法士協会ニュース「No. 182、No. 183、No. 184号」を発行
No. 182 発行日：令和6年7月20日 発行部数：250部
No. 183 発行日：令和6年11月20日 発行部数：250部
No. 184 発行日：令和7年3月20日 発行部数：250部
配布先：会員施設、賛助会員施設、広告依頼施設等
バックナンバーをホームページに掲載
2. 高知県理学療法士協会ホームページの更新・管理 【公1-4-(2)】
ホームページの管理
「理事会議事録および運営会からのお知らせ」の更新
「学会・研修会のお知らせ」の更新
「その他の情報」の更新
セキュリティ強化としてホームページのSSL化作業の完了
3. ばわふるとさ第16号（広報誌）発行 【公1-4-(1)】
広報誌ばわふるとさ（No. 16）を発行
発行日：令和7年2月20日 発行部数：3,500部
配布先：会員所属施設、賛助会員施設、県庁、県内全市役所、県内全高校など（町村役場は含まない）
4. 理学療法週間の広報活動（新聞広告など） 【公1-2-(4)】
理学療法週間の広報活動
理学療法週間のイベントに関して高知新聞内の掲載、テレビ・ラジオCMの作成及び広報活動
5. SNSの管理・運用
SNSの管理・運用としては、メルマガやJPTA会員専用アプリを利用し、県協会からの報告および研修会・行事予定の周知を図った。

職能部

部長 宮崎 貴仁

高知県理学療法士協会および会員の社会的位置づけの向上と、職能団体としての組織強化を図るため、下記の活動を実施した。

1. 管理者ネットワーク研修会① 【公1-1-(2)】
日 時：令和6年6月9日（日）
会 場：高知健康科学大学
テーマ：高知県理学療法士協会が求める管理者の方向性
講 師：大畑 剛会員（高知県理学療法士協会会長、愛宕病院）
参加者：25名
2. 協会指定管理者研修（初級） 【公1-1-(2)】
日 時：令和6年7月19日（金）
会 場：オンライン研修
テーマ：管理者の人材育成について
講 師：宮崎 貴仁会員（高知病院）
参加者：5名
3. 管理者ネットワーク研修会② 【公1-1-(2)】
日 時：令和7年2月1日（土）
会 場：OKAMURA 帯屋町ビル5階の貸会議室（コミュバ）
テーマ：部門管理と協会との関わり方
講 師：西村 敦司会員（高知県理学療法士協会副会長、田中整形外科病院）
参加者：10名
4. 職能関連調査 【公1-1-(2)】
高知県理学療法士協会会員の休会者・復会者・退会者の実態調査

医療部

部長 前岡 修二

令和6年度は、高知県内会員所属施設におけるリハビリテーションに関する実態調査として、がんのリハビリテーションに関するアンケート調査を行い、高理協ホームページ同コンテンツを更新した。また、診療報酬など医療に関する情報を高理協ホームページに掲載した。会員から、診療報酬に関する問い合わせはなかった。

1. 診療報酬など医療に関する情報収集や提供 【公1-1-(2)】【公1-4-(2)】
令和6年度診療報酬改定情報を県協会ホームページへ掲載
2. 高知県内会員所属施設におけるリハビリテーションに関する実態調査としてがんのリハビリテーションに関するアンケート調査を行い、高理協ホームページ同コンテンツを更新 【公1-5-(1)】

福祉部

部長 森野 勝憲

適切な福祉サービスや介護サービスおよび小児理学療法の提供が行えるように、社会福祉や介護保険および小児理学療法に関する情報の収集および提供に努めた。

1. 地域包括ケアシステム構築に関すること
高知県リハビリテーション職能三団体協議会への参加・協力
- ①訪問リハビリテーション地域リーダー会議
令和6年度第15回訪問リハ・地域リーダー会議
日 時：令和6年8月24日（土） 9:00～12:00
会 場：オンライン会議
参加者：森野勝憲
議 題：訪問リハ実務者研修会について
- ②地域ケア会議推進リーダー導入研修
日 時：令和6年9月8日（日） 10:00～16:00
会 場：オンライン研修会
テーマ：地域ケア会議推進リーダー導入研修
講 師：研修用DVD
参加者：7名（会員2名 会員外5名）

③介護予防推進リーダー導入研修

日 時：令和6年9月29日（日） 10:00～16:00

会 場：かるぽーと 9階第3学習室

テーマ：介護予防推進リーダー導入研修

講 師：研修用DVD、江渕 聡会員（土佐市健康づくり課）

参加者：会員3名 会員外3名

④地域ケア個別会議・スキルアップ研修

日 時：令和7年2月15日（土） 9:30～15:00

場 所：高知会館 3階「平安」

講 師：江渕 聡会員（土佐市健康づくり課）、森野 勝憲会員（介護老人保健施設暖流）

平松 真奈美氏（高知リハビリテーション専門職大学 作業療法士）、西田 香利氏（くぼかわ病院 言語聴覚士）

石川 裕治氏（高知リハビリテーション専門職大学 言語聴覚士）

参加者：5名（会員4名、会員外1名）

⑤地域ケア個別会議・模擬ケア会議研修

日 時：令和7年2月22日（土） 13:30～17:00

場 所：高知共済会館3階中会議室「藤」

講 師：江渕 聡会員（土佐市健康づくり課）、森下 瑞也会員（デイサービス清滝）

森野 勝憲会員（介護老人保健施設暖流）、有光 一樹氏（高知リハビリテーション専門職大学 作業療法士）

杉本 徹氏（リハビリテーション病院すこやかな杜 作業療法士）、西田 香利氏（くぼかわ病院 言語聴覚士）

参加者：6名（会員4名、会員外2名）

⑥高知県リハビリテーション職能三団体協議会運営会議

令和6年度第1回事業運営会議

日 時：令和6年5月27日（月） 19:00 ～ 19:40

会 場：オンライン会議

参加者：和田 譲理事、森野 勝憲部長、江渕 聡部員

令和6年度第2回事業運営会議

日 時：令和6年7月5日（金） 19:00 ～ 20:00

会 場：高知リハビリテーション専門職大学 会議室

参加者：和田 譲理事、森野 勝憲部長、江渕 聡会員、森下 瑞也会員

保健部

部長 木下 雄介

令和6年度事業では、理学療法士トレーナー講習会を開催し、高知龍馬マラソン2025の支援へと繋ぐことができた。第23回全国障害者スポーツ大会（佐賀県）にはサポート競技の全国大会出場ならず帯同には至らなかった。又、全国で開催されているチャリティイベントリレーフォーライフに参加し微力ではあるが、がん征圧を目指す啓蒙活動に参画することができた。

1. 各種スポーツ大会、障がい者スポーツ大会のサポート

各種スポーツ大会、障害者スポーツ大会で協力依頼があれば対応する。 【公1-2-(2)】

日 時：令和6年10月26日（土）～28日（月）

会 場：佐賀県（サポート競技が四国予選敗退の為、依頼なしとなる）

2. 高知県理学療法士協会会員への理学療法士トレーナー講習会 【公1-1-(2)】

各種大会などに帯同する理学療法士を養成することを目的に本事業を実施

①第1回講習会

日 時：令和6年10月6日（日）

会 場：高知リハビリテーション専門職大学

テーマ：アスレティックテーピングの基礎（実技）

講 師：山田 義久会員（もりもと整形外科・内科）、原 貴也会員（もりもと整形外科・内科）

参加者：8名

②第2回講習会

日 時：令和6年12月1日（日）

会 場：高知リハビリテーション専門職大学

テーマ：キネシオテーピングの基礎（実技）

講 師：星 大輔会員（田中整形外科）

参加者：5名

③第3回講習会

日 時：令和7年1月26日（日）

会 場：高知リハビリテーション専門職大学

テーマ：救急法基礎研修（実技）

講 師：日本赤十字高知県支部から2名

参加者：9名

3. 高知龍馬マラソン2025の支援（依頼人数60名程度） 【公1-2-(2)】

日 時：令和7年2月16日（日）

会 場：高知市、南国市、土佐市救護所

内 容：サポート人員の人選と推薦、各救護所での活動

参加者：55名（会員外2名）

4. リレーフォーライフ活動（24時間リレーウォーク） 【公1-2-(2)】

がん征圧をめざすチャリティー活動に会員が参加することで、がん患者やその家族への理解を深め、癌に負けない社会作りに参画した。

日 時：令和6年10月5日（土）～6日（日）

会 場：高知県立春野総合運動公園 運動広場D

参加者：16名

学術部

部長 島岡 秀奉

事業計画で示した事業に関して実施結果を報告する。今年度から学術部の定期研修会は終了とし、新たな事業として研究支援の窓口を開設した。また学術誌に関しては31号、32号の2巻の発行を行った。第38回高知県理学療法学会では、参加者数473名で昨年をさらに上回る過去最多の参加者であり、県外会員の参加数も280名と昨年の256名を上回った。

1. 高知県理学療法第31号の企画・編集・発行

発行日：令和6年8月 発行部数：1,500部（会員の他, 他都道府県士会と理学療法士養成大学の図書館に送付）

2. 高知県理学療法第32号の企画・編集・発行

特 集：補装具の利活用

発行日：令和7年3月 発行部数：1,500部（会員の他, 他都道府県士会と理学療法士養成大学の図書館に送付）

3. 第38回高知県理学療法学会

日 時：令和7年3月2日（日）

会 場：高知健康科学大学（ハイブリッド開催）

テーマ：「築く」

学会長：細田 里南会員（高知大学医学部附属病院）

特別講演Ⅰ：「成長し続ける組織を生み出すチームマネジメント」

講 師：江草 典政氏（島根大学医学部附属病院）

特別講演Ⅱ：「臨床－研究－臨床の循環～研究は臨床の困りごとの解決のためにある～」

講 師：西上 智彦氏（県立広島大学 教授）

一般演題：34題

参加者：会員470名 非会員3名

4. 研究支援窓口の開設

研究支援を目的に各施設からの研究、学会発表などに関する要望、相談に応じる窓口を開設（ホームページを利用し告知）

教育部

部長 奥田 教宏

令和6年度に予定していた10事業のうち、8事業を開催することができた。残り2事業に関しては、生涯学習制度（後期研修）における症例検討会であり、募集はおこなったが会員の希望がなく開催しなかった。次年度は、症例検討会の開催方法を他の部と協力しながら検討していきたい。

1. 生涯学習説明

- 日 時：令和6年6月9日（日）（高知県理学療法士協会 定時総会と同日開催）
会 場：高知健康科学大学
テーマ：新人オリエンテーション
講 師：大畑 剛会員（愛宕病院）、八坂 一彦会員（高知医療学院）・他
参加者：29名
2. 前期研修会（A：初期研修）
日 時：令和6年6月9日（日）（高知県理学療法士協会 定時総会と同日開催）
会 場：高知健康科学大学
テーマ：A-1：職業人と倫理、A-6 生涯学習について
講 師：講義動画の視聴
参加者：29名
3. 第1回教育部研修会 脳卒中
日 時：令和6年7月20日（土） 13:00～15:00
会 場：高知健康科学大学
テーマ：脳卒中片麻痺者における歩行分析
講 師：大塚 圭氏（藤田医科大学）
参加者：52名
4. 第2回教育部研修会 脳卒中
日 時：令和6年9月15日（日）
会 場：高知医療学院（ハイブリット開催）
テーマ：脳卒中患者の歩行に対する臨床推論について
講 師：橋本 有司会員（近森リハビリテーション病院）、岩崎 史明会員（児童発達支援センターとさっちくらぶ）、
八坂 一彦会員（高知医療学院）
参加者：47名
5. 高知県理学療法士講習会
日 時：令和6年10月5日（土）
会 場：高知健康科学大学（ハイブリット開催）
テーマ：ウィメンズ・メンズヘルスリハビリテーションの基礎～骨盤底の機能解剖と泌尿器科領域の理学療法評価～
講 師：笹岡 愛加氏（女性医療 LUNA ネクストステージ）、岩佐 恵子会員（近森リハビリテーション病院）
参加者：69名
6. 後期研修会（A：臨床推論）
日 時：令和6年12月14日（土）
会 場：オンライン研修会
テーマ：A-1 理学療法診断学① A-2 理学療法診断学② A-3 画像診断学
講 師：講義動画の視聴
参加者：7名
7. 第1回中央区域症例検討会
テーマ：E-1：領域別研修（事例）神経系理学療法学
会員の希望がなく、今年度は開催しなかった。
8. 第3回教育部研修会 運動器
日 時：令和7年1月25日（土）
会 場：高知健康科学大学
テーマ：筋機能障害治療の基本
講 師：板場 英行氏（のぞみ整形外科クリニック）、大畑 剛会員（愛宕病院）、
高芝 潤会員（近森オルソリハビリテーション病院）
参加者：11名
9. 第2回中央区域症例検討会
テーマ：E-2：領域別研修（事例）運動器系理学療法学
会員の希望がなく、今年度は開催しなかった。

10. 第51回四国理学療法士学会 生涯学習担当学会議参加

日 時：令和6年11月24日（日）

会 場：松山総合コミュニティセンター

テーマ：生涯学習担当学会議

会員区活動部

部長 金岡 寛起

ブロック研修会は概ねオンラインでの開催とした。今年度も開催区域を越えて、県内・県外会員の多くの参加があった。中央東区域では、数年振りに対面での実技研修会を開催した。

症例検討会は後期研修対象となる会員に対してアナウンスを行ったが、士会承認症例検討会を自施設で行っている等の理由で申し込みが無く開催しなかった。

会員交流会は参加希望が無く開催しなかった。

【安芸区域】

1. ブロック研修会：3回／年 開催

①第1回ブロック研修会

日 時：令和6年7月26日（金）18:30～20:00

会 場：オンライン研修

テーマ：神経生理学について

講 師：沖田 学会員（愛宕病院）

参加者：50名（県内会員42名、県外会員8名）

②第2回ブロック研修会

日 時：令和6年10月17日（木）18:30～20:00

会 場：オンライン研修

テーマ：脳卒中患者の病態の本質を見抜くためのまなざしと評価

講 師：沖田 学会員（愛宕病院）

参加者：43名（県内会員37名、県外会員6名）

③第3回ブロック研修会

日 時：令和7年1月27日（月）18:30～20:00

会 場：オンライン研修

講 師：森下 誠也会員（田野病院）

テーマ：災害対応について～実災害での経験をもとに考える～

参加者：54名（県内会員53名、県外会員1名）

2. 症例検討会

後期研修対象者からの申し込みが無く、今年度は開催しなかった。

3. 会員交流会：1回／年 開催

参加希望が無く、今年度は開催しなかった。

【中央東区域】

1. ブロック研修会 3回／年 開催

①第1回ブロック研修会

日 時：令和6年10月20日（日）9:00～12:00

会 場：南国病院在宅支援センター4階 センターホール

テーマ：呼吸リハビリテーション実践研修 ～アセスメントと排痰・呼吸介助を中心に～

講 師：池田 武史会員（愛宕病院）、田中 健太郎会員（近森病院）

参加者：18名

②第2回ブロック研修会

日 時：令和7年1月17日（金）18:30～20:00

会 場：オンライン研修テーマ：応用行動分析学に基づくパーキンソン病患者の基本動作練習

講 師：中山 智晴会員（須崎くろしお病院）

参加者：60名（県内会員49名、県外会員11名）

③第3回ブロック研修会

日 時：令和7年3月7日（金）19:00～20:30

会 場：オンライン研修

テーマ：乳幼児検診と発達障害との関係について

講 師：重島 晃史会員（高知リハビリテーション専門職大学）

参加者：71名（県内会員46名、県外会員25名）

2. 症例検討会

後期研修対象者からの申し込みが無く、今年度は開催しなかった。

3. 会員交流会：1回／年 開催

参加希望が無く、今年度は開催しなかった。

【中央西区域】

1. ブロック研修会 3回／年 開催

①第1回ブロック研修会

日 時：令和6年10月30日（水）18:30～20:00

会 場：オンライン研修

テーマ：脳卒中片麻痺患者の下肢装具

講 師：小嶋 功氏（神戸学院大学）

参加者：87名（県内会員75名、県外会員12名）

②第2回ブロック研修会

日 時：令和6年11月20日（水）18:30～20:00

会 場：オンライン研修

テーマ：高齢者の理学療法～臨床と研究～

講 師：秋山 純和会員（高知リハビリテーション専門職大学）

参加者：70名（県内会員60名、県外会員10名）

③第3回ブロック研修会

日 時：令和6年12月18日（水）18:30～20:00

会 場：オンライン研修

テーマ：変形性膝関節症の疼痛メカニズムによる分類と評価

講 師：高石 翔会員（川田整形外科）

参加者：93名（県内会員74名、県外会員19名）

2. 症例検討会

後期研修対象者からの申し込みが無く、今年度は開催しなかった。

3. 会員交流会：1回／年 開催

参加希望が無く、今年度は開催しなかった。

【高幡区域】

1. ブロック研修会 3回／年 開催

①第1回ブロック研修会

日 時：令和6年12月11日（水）18:30～20:00

会 場：オンライン研修

テーマ：登録理学療法士を取得する方法

講 師：奥田 教宏会員（高知健康科学大学理学療法学専攻 准教授）

参加者：43名

②第2回ブロック研修会

日 時：令和7年2月13日（木）18:30～20:00

会 場：オンライン研修

テーマ：臨床現場における卒前教育（実習指導）・卒後教育の方法と考え方

講 師：野口 耕造会員（細木病院）

参加者：53名（県内会員51名、県外会員2名）

③第3回ブロック研修会

日 時：令和7年3月14日（金）18:30～20:00

会 場：オンライン研修
テーマ：理学療法と政治・政策
講 師：東 大和生会員（くぼかわ病院 企画システム課）
参加者：37 名（県内会員 27 名、県外会員 10 名）

2. 症例検討会
後期研修対象者からの申し込みが無く、今年度は開催しなかった。
3. 会員交流会：1 回／年 開催
参加希望が無く、今年度は開催しなかった。

【幡多区域】

1. ブロック研修会 3 回／年 開催
 - ①第 1 回ブロック研修会
日 時：令和 6 年 6 月 28 日（金）18:30～20:00
会 場：オンライン研修
テーマ：ピラティスについて
講 師：濱田 将吾会員（竹本病院）
参加者：60 名（県内会員 52 名、県外会員 8 名）
 - ②第 2 回ブロック研修会
日 時：令和 6 年 12 月 10 日（火）18:30～20:00
会 場：オンライン研修
テーマ：災害に備える～理学療法士としてできること～
講 師：北川 了三会員（四万十市民病院）
参加者：71 名（県内会員 60 名、県外会員 11 名）
 - ③第 3 回ブロック研修会
日 時：令和 7 年 3 月 11 日（火）18:30～20:00
会 場：オンライン研修
テーマ：変形性膝関節症の疼痛メカニズムによる分類と評価
講 師：高石 翔会員（川田整形外科）
参加者：60 名（県内会員 46 名、県外会員 14 名）
2. 症例検討会
後期研修対象者からの申し込みが無く、今年度は開催しなかった。
3. 会員交流会：1 回／年 開催
参加希望が無く、今年度は開催しなかった。

規約検討委員会

委員長 稲岡 忠勝

令和 7 年度より会議費規程を改定すべく、理事会に具申。協議の上、改定には至らなかった。次年度の実績をみて、継続して検討する。

表彰審査委員会

委員長 清岡 学

令和 6 年度は以下の受賞候補について各賞の要綱をもとに審査・検討を行った。

- ・第 11 回昭和上條医療賞候補推薦
- ・高知県知事表彰候補者推薦検討
- ・令和 6 年度公衆衛生功労者
- ・教育奨励表彰推薦検討
- ・第 57 回医療功労賞推薦検討
- ・令和 7 年度春の叙勲推薦検討
- ・2024 年度協会賞候補者推薦検討
- ・2024 年度厚生労働大臣表彰候補者推薦 宮本謙三会員を推薦（結果待ち）
- ・2024 年度協会賞受賞候補推薦検討
- ・日本理学療法士協会名誉会員推薦検討

- ・令和7年度秋の叙勲候補者推薦 山本双一会員を推薦（結果待ち）
- ・令和7年度秋の外国人叙勲候補者推薦検討
- ・第77回保健文化賞及び2025年度飯田賞候補者検討

四国学会検討委員会

委員長 山崎 裕司

四国理学療法士会評議員会への参加と学術部との連携を図った。第55回四国理学療法士学会（高知）の担当者を高知医療学院の八坂副会長に依頼し、次期高知での四国学会長を決定した。

理学療法週間実行委員会

委員長 八坂 一彦

高知県民の健康と福祉の向上を目指し、理学療法や理学療法士への関心を高め、より身近に感じてもらうことを目的に、令和6年7月14日（日）に金高堂本店前ウッドデッキで「自分のカラダを知ろう！」をテーマとした理学療法週間イベントを開催した。

生涯学習推進委員会

委員長 高芝 潤

日本理学療法士協会の生涯学習制度について、会員への理解促進を図った結果、県士会会員に占める研修受講者の割合が増加し、学習意欲の向上が見られた。計画はおおむね達成されたが、県民の制度認知は依然として低く、今後は広報活動の強化が課題である。

会館建設実行委員会

委員長 大畑 剛

会館積立金等の事業予算を基に不動産取得について検討したが、取得に至らず次年度引き続き検討する。

令和6年度 公益社団法人高知県理学療法士協会 公文書 発行記録

発行番号		発効日	発送先	用件
1	0201	4月8日	白菊園病院 他7件	賛助会員入会の御礼
2	0202	4月25日	(株)トーカイ 他9件	広告募集(お願い)
3	0301	4月11日	高知県子ども・福祉政策部長 寿社会課長/社会福祉法人高知県社会福祉協議会長	令和6年度高知県介護支援専門員 法定研修の講師の推薦について
4	0302	4月11日	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 井奥和男	キッズ☆バリアフリーフェスティバル2024の後援依頼について(承諾)
5	0303	4月11日	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 井奥和男	「ふくし就職フェアSummer」の後援依頼について(承諾)
6	0304	4月26日	細木病院 他2件	役員委嘱に関するお願いについて
7	0305	5月16日	一般社団法人 高知県医師会 会長 野並誠二	高知県医師会 県民健康フォーラム2024の講師の推薦について(回答)
8	0306	7月9日	高知県精神保健福祉協議会 会長	「第83回高知県精神保健福祉大会」への後援依頼について(承諾)
9	0307	7月9日	(一社) 高知県作業療法士会 会長 浅川英則	第18回高知県作業療法学会の後援について(承諾)
10	0308	7月9日	いきいき百歳大交流会実行委員会 代表 森本俊介	「第19回いきいき百歳大交流会」の後援名義使用について(承諾)
11	0309	7月22日	リレー・フォー・ワイフ・ライブin高知実行委員会 実行委員長 松浦喜美夫	リレー・フォー・ワイフ・ライブ・ジャパン2024高知の後援依頼について(承諾)
12	0310	7月22日	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 井奥和男	「ふくしフェア2024」の後援依頼について(承諾)
13	0311	8月1日	(公社) 認知症の人と家族の会 高知県支部 世話人代表 楠木司	第31回世界アルツハイマーデー 記念講演会への後援名義使用について(承諾)
14	0312	8月1日	(一社) ナチュラルハートフルケアネットワーク 代表理事 下元佳子	介護×防災のリアル体験フォーラムの後援について(承諾)
15	0313	8月19日	(一社) 高知県医師会 会長 野並誠二	高知県在宅医療推進フォーラムにかかわる名義後援について(承諾)
16	0314	8月21日	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 井奥和男	第22回高知ふくし機器展/バリアフリーフェスティバル2024の後援依頼について(承諾)
17	0315	10月28日	高次脳機能障害リハビリテーション講習会2024高知実行委員会 実行委員長 片岡保憲	高次脳機能障害リハビリテーション講習会2024高知の名義後援について(承諾)
18	0316	11月1日	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 井奥和男	「ふくし就職フェアFebruary」の後援依頼について(承諾)
19	0317	12月23日	日本医療マネジメント学会高知県支部 第21回学術集会会長 前田博教	第21回日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会の後援依頼について(承諾)
20	0318	1月6日	高知市長 桑名龍吾	高知市在宅医療・介護連携推進委員会委員の推薦について(回答)
21	0319	1月9日	高知県子ども・福祉政策部長	高知県高齢者保健福祉推進委員会委員の推薦について(回答)
22	0320	2月1日	高知リハビリテーション専門職大学 理学療法学専攻長 栗山裕司	新人オリエンテーション案内チラシの送付について
23	0321	2月27日	高知県公益認定等審議会 会長 梶英樹	立入検査指導事項に対する改善報告
24	0321	2月27日	高知県公益認定等審議会 会長 梶英樹	立入検査指導事項に対する改善報告
25	0322	3月16日	高知県子ども・福祉政策部長 寿社会課	高知県介護保険審査委員会への就任について
26	0323	3月21日	高知県子ども・福祉政策部長 寿社会課	令和7年度高知県介護支援専門員 法定研修の講師の推薦について
27	0701	9月24日	鳥根大学医学部附属病院リハビリテーション・リハビリテーション部療法士長 江草典政 他3件	高知県理学療法学会の講師のお願い
28	0702	1月30日	南国市長 平山耕三 他2件	第38回高知県理学療法学会 閉会式へのご臨席のお願い
29	0703	3月3日	鳥根大学医学部附属病院 リハビリテーション部 療法士長 江草典政	高知県理学療法 特別寄稿 執筆のお願い
30	0801	5月17日	医療法人創治 竹本病院 院長 竹本育聖	令和6年度 会員 区活動部第1回 高知多区域ブロック研修会の講師派遣依頼について
31	0802	8月8日	神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 学部長 春藤久人	令和6年度 会員 区活動部第1回 中央西区域ブロック研修会の講師派遣依頼について
32	0803	8月13日	社会医療法人 近森会 理事長 入江博之	令和6年度 会員 区活動部第1回 中央東区域ブロック研修会の講師派遣依頼について
33	0804	9月9日	高知リハビリテーション専門職大学 学長 宮川哲夫	令和6年度 会員 区活動部第2回 中央西区域ブロック研修会の講師派遣依頼について
34	0805	10月18日	高知健康科学大学 学長 宮口英樹	令和6年度 会員 区活動部第1回 高知多区域ブロック研修会の講師派遣依頼について
35	0806	10月18日	医療法人高尚会 川田整形外科 理学療法士 高石翔	令和6年度 会員 区活動部第3回 中央西区域ブロック研修会の講師派遣依頼について
36	0807	11月25日	四万十市民病院 病院長 濱川公祐	令和6年度 会員 区活動部第2回 高知多区域ブロック研修会の講師派遣依頼について
37	0808	12月13日	社会医療法人 仁生会 細木病院 院長 細木信吾 他2件	令和6年度 会員 区活動部第2回 高知多区域ブロック研修会の講師派遣依頼について
38	0809	1月16日	高知リハビリテーション専門職大学 学長 宮川哲夫	令和6年度 会員 区活動部第3回 中央東区域ブロック研修会の講師派遣依頼について
39	1001	4月12日	藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科 准教授 大塚圭	令和6年度 第1回 教育学部研修会の講師依頼について
40	1002	5月30日	社会医療法人 近森会 理事長 入江博之 他3件	2024年度 理学療法士講習会の講師派遣依頼について
41	1003	6月20日	社会医療法人 近森会 理事長 入江博之 他3件	令和6年度 第2回 教育学部研修会の講師派遣依頼について
42	1004	9月19日	坂場英行 他2件	令和6年度 第3回 教育学部研修会の講師依頼について
43	1101	8月26日	もりもと整形外科・内科医 院長 森本哲郎 他1件	令和6年度 アスレティック・ピーニングの基礎 講師派遣依頼について
44	1102	9月26日	医療法人 瑞洋会 田中整形外科病院 理学療法室 星大輔 他1件	令和6年度 キネシオテーピング研修会 講師依頼について
45	1103	11月14日	日本赤十字社 高知県支部	令和6年度 高知県理学療法士協会 第3回 保健部研修会 救急法基礎講習への協力について(お願い)

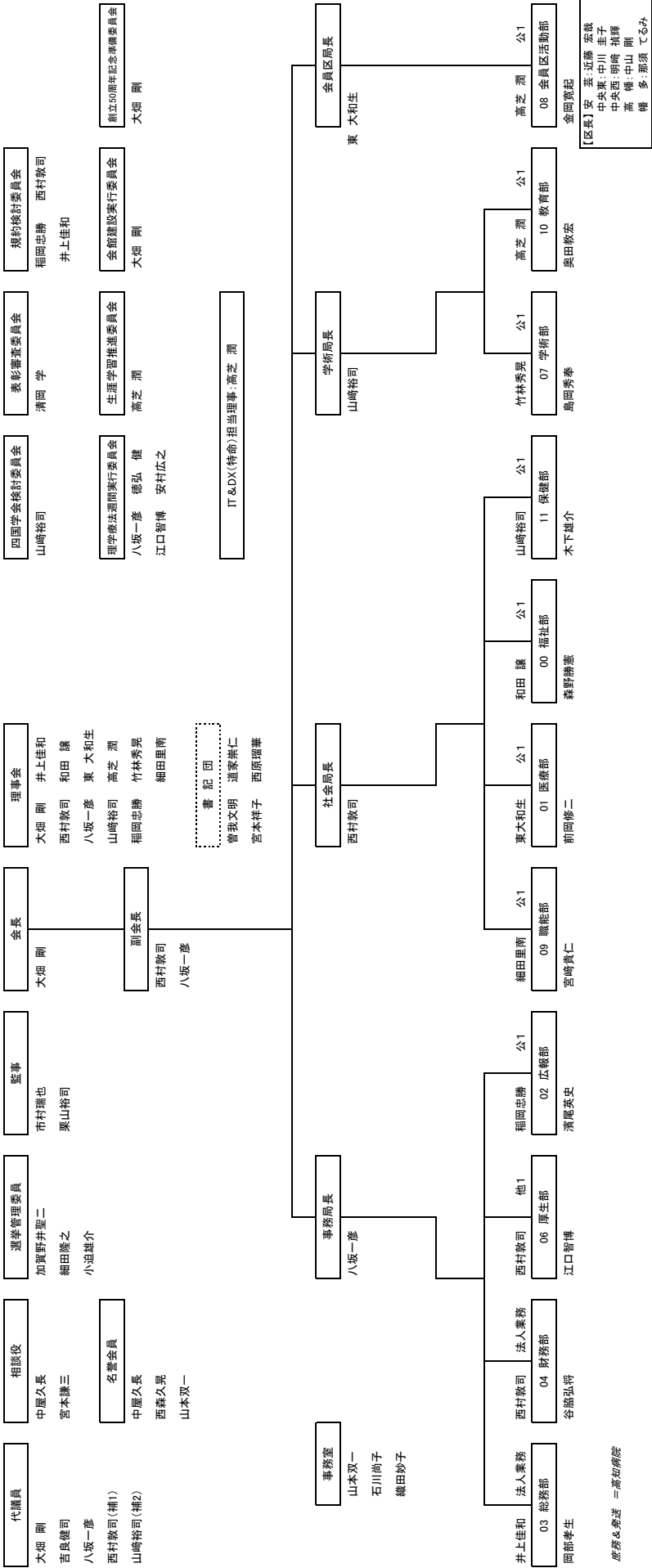
令和6年度 高知県理学療法士協会 理事・監事名簿

役職	氏名	所属
会 長	大畑 剛	愛宕病院
副会長 (社会局長)	西村 敦司	田中整形外科病院
副会長 (事務局長)	八坂 一彦	高知医療学院
理 事 (学術局長)	山崎 裕司	高知リハビリテーション専門職大学
理 事 (会員区局長)	東 大和生	くぼかわ病院
理 事	井上 佳和	土佐リハビリテーションカレッジ
理 事	稲岡 忠勝	高知リハビリテーション専門職大学
理 事	細田 里南	高知大学医学部附属病院
理 事	和田 譲	須崎くろしお病院
理 事	竹林 秀晃	高知健康科学大学
理 事	高芝 潤	近森リハビリテーション病院
監 事	市村 瑞也	南国病院
監 事	栗山 裕司	高知リハビリテーション専門職大学

令和6年度 高知県理学療法士協会 部長・委員長名簿

役職	氏名	所属
総務部長	岡部 孝生	高知健康科学大学
財務部長	谷脇 弘将	高知病院
厚生部長	江口 智博	近森リハビリテーション病院
広報部長	濱尾 英史	いずみの病院
職能部長	宮崎 貴仁	高知病院
医療部長	前岡 修二	いずみの病院
福祉部長	森野 勝憲	須崎くろしお病院
保健部長	木下 雄介	介護複合施設 輝
学術部長	島岡 秀奉	高知県立あき総合病院
教育部長	奥田 教宏	高知健康科学大学
会員区活動部長	金岡 寛起	南国中央病院
会員区活動部 (安芸区長)	近藤 宏哉	介護老人保健施設リゾートヒルやわらぎ
会員区活動部 (中央東区長)	中川 圭子	南国病院
会員区活動部 (中央西区長)	明崎 禎輝	高知リハビリテーション専門職大学
会員区活動部 (高幡区長)	中山 剛	くぼかわ病院
会員区活動部 (幡多区長)	那須 てるみ	筒井病院
選挙管理委員長	加賀野井 聖二	芸西病院
四国学会検討委員長	山崎 裕司	高知リハビリテーション専門職大学
表彰審査委員長	清岡 学	自宅
規約検討委員長	稲岡 忠勝	高知リハビリテーション専門職大学
理学療法週間実行委員長	八坂 一彦	高知医療学院
生涯学習推進委員長	高芝 潤	近森リハビリテーション病院
会館建設実行委員長	大畑 剛	愛宕病院
創立50周年準備委員長	大畑 剛	愛宕病院

令和6年度 公益社団法人 高知県理療法士協会 組織図



決 算 報 告 書

自 令 和 6 年 4 月 1 日
至 令 和 7 年 3 月 31 日

公益社団法人

高 知 県 理 学 療 法 士 協 会

貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	11,299,567	10,306,815	992,752
前払金	0	0	0
立替金	0	200,000	-200,000
流動資産合計	11,299,567	10,506,815	792,752
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
事務局設立積立金	18,000,378	17,000,378	1,000,000
備品購入積立金	687,501	702,441	-14,940
学術奨励基金積金	446,584	446,584	0
特定資産合計	19,134,463	18,149,403	985,060
(3) その他固定資産			
建物	928,747	997,240	-68,493
什器備品	476,417	829,981	-353,564
ソフトウェア	81,877	152,057	-70,180
電話加入権	72,000	72,000	0
その他固定資産合計	1,559,041	2,051,278	-492,237
固定資産合計	20,693,504	20,200,681	492,823
資産合計	31,993,071	30,707,496	1,285,575
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	8,082,000	8,170,000	-88,000
流動負債合計	8,082,000	8,170,000	-88,000
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	8,082,000	8,170,000	-88,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	23,911,071	22,537,496	1,373,575
正味財産合計	23,911,071	22,537,496	1,373,575
負債及び正味財産合計	31,993,071	30,707,496	1,285,575

貸借対照表内訳表

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金		11,299,567		11,299,567
立替金		0		0
流動資産合計	0	11,299,567	0	11,299,567
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産合計	0	0	0	0
(2) 特定資産				
事務局設立積立金		18,000,378		18,000,378
備品購入積立金		687,501		687,501
学術奨励基金積立金		446,584		446,584
特定資産合計	0	19,134,463	0	19,134,463
(3) その他固定資産				
建 物	464,374	464,373		928,747
什器備品	238,209	238,208		476,417
ソフトウェア	40,939	40,938		81,877
電話加入権	36,000	36,000		72,000
その他固定資産合計	779,522	779,519	0	1,559,041
固定資産合計	779,522	19,913,982	0	20,693,504
資産合計	779,522	31,213,549	0	31,993,071
II 負債の部				
1. 流動負債				
前受金		8,082,000		8,082,000
未払金		0		0
流動負債合計	0	8,082,000	0	8,082,000
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	0	8,082,000	0	8,082,000
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
民間補助金	0	0	0	0
指定正味財産合計		0		
2. 一般正味財産	779,522	23,131,549		23,911,071
正味財産合計	779,522	23,131,549	0	23,911,071
負債及び正味財産合計	779,522	31,213,549	0	31,993,071

正味財産増減計算書

令和6年 4月 1日から令和7年 3月31日まで

(単位:円)

科 目		当年度	前年度	増 減
I	一般正味財産増減の部			
1.	経常増減の部			
(1)	経常収益			
	受取正社員受取会費	12,563,000	12,634,000	-71,000
	受取正社員受取会費	12,303,000	12,474,000	-171,000
	受取正社員受取会費	260,000	160,000	100,000
	受取正社員受取会費	1,864,884	774,490	1,090,394
	受取正社員受取会費	734,600	315,916	418,684
	受取正社員受取会費	60,000	60,000	0
	受取正社員受取会費	1,070,284	398,574	671,710
	受取正社員受取会費	3,017,680	2,168,000	849,680
	受取正社員受取会費	2,350,700	2,168,000	182,700
	受取正社員受取会費	666,980	0	666,980
	受取正社員受取会費	72,353	1,287,755	-1,215,402
	受取正社員受取会費	14,103	271	13,832
	受取正社員受取会費	58,250	1,287,484	-1,229,234
	経常収益計	17,517,917	16,864,245	653,672
(2)	経常費用			
	給料業手費	11,820,516	10,282,810	1,537,706
	給料業手費	1,653,801	1,808,700	-154,899
	給料業手費	2,457,100	1,209,600	1,247,500
	給料業手費	446,114	389,020	57,094
	給料業手費	1,149,894	1,672,908	-523,014
	給料業手費	353,589	417,471	-63,882
	給料業手費	0	3,080	-3,080
	給料業手費	120,476	65,151	55,325
	給料業手費	1,454,247	1,771,060	-316,813
	給料業手費	0	9,780	-9,780
	給料業手費	1,184,450	1,133,200	51,250
	給料業手費	1,356,537	993,899	362,638
	給料業手費	0	0	0
	給料業手費	1,644,308	808,941	835,367
	給料業手費	4,323,826	8,488,942	-4,165,116
	給料業手費	348,700	324,300	24,400
	給料業手費	540,000	744,800	-204,800
	給料業手費	160,614	221,254	-60,640
	給料業手費	827,226	599,096	228,130
	給料業手費	353,588	417,470	-63,882
	給料業手費	0	0	0
	給料業手費	443,772	322,866	120,906
	給料業手費	255,076	200,440	54,636
	給料業手費	112,770	93,684	19,086
	給料業手費	407,000	377,000	30,000
	給料業手費	30,000	0	30,000
	給料業手費	269,400	272,000	-2,600
	給料業手費	60,000	60,000	0
	給料業手費	515,680	4,856,032	-4,340,352
	経常費用計	16,144,342	18,771,752	-2,627,410
	評価損益等調整前当期経常増減額	1,373,575	-1,907,507	3,281,082
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額	1,373,575	-1,907,507	3,281,082
2.	経常外増減の部			
(1)	経常外収益			
	経常外収益計	0	0	0
(2)	経常外費用			
	什器備品除却損	0	0	0
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	1,373,575	-1,907,507	3,281,082
	一般正味財産期首残高	22,537,496	24,445,003	-1,907,507
	一般正味財産期末残高	23,911,071	22,537,496	1,373,575
II	指定正味財産増減の部			
	受取民間補助金			0
	当期指定正味財産増減額			0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
III	正味財産期末残高	23,911,071	22,537,496	1,373,575

正味財産増減計算書内訳表

令和6年 4月 1日から令和7年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	その他	合計
	研修・出版事業	小計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産運用益計		0			0
受取会費					
正会員受取会費	6,151,500	6,151,500	6,151,500	0	12,303,000
賛助会員受取会費	130,000	130,000	130,000		260,000
入 会 金	0	0	0		0
受取会費計	6,281,500	6,281,500	6,281,500	0	12,563,000
事業収益					
研修事業収益	734,600	734,600			734,600
広告事業収益	60,000	60,000			60,000
県学会参加料	1,070,284	1,070,284			1,070,284
事業収益計	1,864,884	1,864,884	0	0	1,864,884
受取補助金等					
受取民間補助金	2,350,700	2,350,700	0		2,350,700
受取民間助成金	666,980	666,980	0		666,980
受取補助金等計	3,017,680	3,017,680	0	0	3,017,680
受取負担金					0
受取寄付金					0
受取寄付金計	0	0	0	0	0
雑収益					
受取利息			14,095	8	14,095
雑収益			58,250		58,250
雑収益計	0	0	72,345	8	72,353
経常収益計	11,164,064	11,164,064	6,353,845	8	17,517,917
(2) 経常費用					
事業費					
給料手当	1,463,170	1,463,170		190,631	1,653,801
会議費	2,431,500	2,431,500		25,600	2,457,100
旅費交通費	430,114	430,114		16,000	446,114
通信運搬費	1,124,842	1,124,842		25,052	1,149,894
減価償却費	353,589	353,589			353,589
消耗什器備品費	0	0			0
消耗品費	120,476	120,476			120,476
印刷製本費	1,454,247	1,454,247			1,454,247
光熱水料費	0	0			0
賃借料	1,065,450	1,065,450		119,000	1,184,450
諸謝金	1,356,537	1,356,537			1,356,537
支払負担金	0	0			0
雑費	1,426,061	1,426,061		218,247	1,644,308
事業費計	11,225,986	11,225,986	0	594,530	11,820,516
管理費					
給料手当			348,700		348,700
会議費			540,000		540,000
旅費交通費			160,614		160,614
通信運搬費			827,226		827,226
減価償却費			353,588		353,588
消耗什器備品費			0		0
消耗品費			443,772		443,772
印刷製本費			255,076		255,076
光熱水料費			112,770		112,770
賃借料			407,000		407,000
諸謝金			30,000		30,000
支払負担金			269,400		269,400
租税公課			60,000		60,000
雑費			515,680		515,680
管理費計	0	0	4,323,826		4,323,826
経常費用計	11,225,986	11,225,986	4,323,826	594,530	16,144,342
評価損益等調整前当期経常増減額					
当期経常増減額	△ 61,922	△ 61,922	2,030,019	△ 594,522	1,373,575
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
什器備品除却損			0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 61,922	△ 61,922	2,030,019	△ 594,522	1,373,575
他会計振替額	△ 2,468,387	△ 2,468,387	1,364,565	1,103,822	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,530,309	△ 2,530,309	3,394,584	509,300	1,373,575
当期一般正味財産増減額	△ 2,530,309	△ 2,530,309	3,394,584	509,300	1,373,575
一般正味財産期首残高	3,309,831	3,309,831	19,736,965	△ 509,300	22,537,496
一般正味財産期末残高	779,522	779,522	23,131,549	0	23,911,071
II 指定正味財産増減の部		0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	779,522	779,522	23,131,549	0	23,911,071

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ①建物
平成19年4月1日以降取得したものについては定額法
- ②器具及び備品
平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定率法、
平成19年4月1日以降、平成24年3月31日以前に取得したものについては250%定率法、
平成24年4月1日以後に取得したものについては200%定率法
- ③ソフトウェア
均等償却

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
事務局設立積立金	17,000,378	1,000,000		18,000,378
備品購入積立金	702,441	200,000	214,940	687,501
学術奨励基金積立金	446,584			446,584
小 計	16,963,512	1,200,000	214,940	19,134,463
合 計	16,963,512	1,200,000	214,940	19,134,463

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
事務局設立積立金	18,000,378	0	18,000,378	0
備品購入積立金	687,501	0	687,501	0
学術奨励基金積立金	446,584	0	446,584	0
小 計	19,134,463	0	19,134,463	0
合 計	19,134,463	0	19,134,463	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物 (建 物)	1,630,800	702,053	928,747
器具及び備品 (器具及び備品)	4,463,066	3,986,649	476,417
器具及び備品 (ソフトウェア)	350,900	269,023	81,877
合 計	6,444,766	4,957,725	1,487,041

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	基本財産計	0	0	0	0
特定資産	事務局設立積立金	17,000,378	1,000,000	0	18,000,378
	備品購入積立金	702,441	200,000	214,940	687,501
	学術奨励基金積立金	446,584	0	0	446,584
	特定資産計	18,149,403	1,200,000	214,940	19,134,463
その他固定資産	建物	997,240		68,493	928,747
	什器備品	829,981	214,940	568,504	476,417
	ソフトウェア	152,057		70,180	81,877
	電話加入権	72,000	0		72,000
	その他固定資産計	2,051,278	214,940	707,177	1,559,041

財 産 目 録

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

貸 借 対 照 表 科 目		場 所 ・ 物 量 等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	普通預金	四国銀行/上町支店 普通預金		11,299,567
流動資産合計				11,299,567
(固定資産)				
基本財産				
特定資産				
	事務局設立積立金	四国銀行/上町支店 普通預金	事務局設立積立	18,000,378
	備品購入積立金	四国銀行/上町支店 普通預金	備品購入積立	687,501
	学術奨励基金積立金	高知信用金庫/上街支店 普通預金	学術奨励基金積立	446,584
その他固定資産				
	建 物	固定資産台帳参照		928,747
	什器備品	固定資産台帳参照		476,417
	ソフトウェア	固定資産台帳参照		81,877
	電話加入権	固定資産台帳参照		72,000
固定資産合計				20,693,504
資産合計				31,993,071
(流動負債)				
	前受金	令和7年会費前受分・教育部民間前受		8,082,000
流動負債合計				8,082,000
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				8,082,000
正味財産				23,911,071

予算対比正味財産増減計算書

令和6年 4月 1日から令和7年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取員会費	12,900,000	12,563,000	337,000
正賛入	12,600,000	12,303,000	297,000
事業会費	300,000	260,000	40,000
研究修業	0	0	0
県学補会	440,000	1,864,884	-1,424,884
受取民間補助金	380,000	734,600	-354,600
受取民間補助金	60,000	60,000	0
受取民間補助金	0	1,070,284	-1,070,284
受取民間補助金	2,050,000	3,017,680	-967,680
受取民間補助金	2,050,000	2,350,700	-300,700
受取民間補助金	0	666,980	-666,980
受取民間補助金	20,000	72,353	-52,353
受取民間補助金	5,000	14,103	-9,103
受取民間補助金	15,000	58,250	-43,250
経常収益計	15,410,000	17,517,917	-2,107,917
(2) 経常費用			
給料業費	6,763,000	11,820,516	-5,057,516
給料業費	0	1,653,801	-1,653,801
旅通減消印光賃諸講	1,635,000	2,457,100	-822,100
通減消印光賃諸講	574,000	446,114	127,886
通減消印光賃諸講	245,000	1,149,894	-904,894
通減消印光賃諸講	0	353,589	-353,589
通減消印光賃諸講	0	0	0
通減消印光賃諸講	84,000	120,476	-36,476
通減消印光賃諸講	1,645,000	1,454,247	190,753
通減消印光賃諸講	0	0	0
通減消印光賃諸講	141,000	1,184,450	-1,043,450
通減消印光賃諸講	294,000	1,356,537	-1,062,537
通減消印光賃諸講	1,110,000	0	1,110,000
通減消印光賃諸講	1,035,000	1,644,308	-609,308
通減消印光賃諸講	8,522,000	4,323,826	4,198,174
通減消印光賃諸講	2,200,000	348,700	1,851,300
通減消印光賃諸講	0	0	0
通減消印光賃諸講	825,000	540,000	285,000
通減消印光賃諸講	210,000	160,614	49,386
通減消印光賃諸講	1,785,000	827,226	957,774
通減消印光賃諸講	0	353,588	-353,588
通減消印光賃諸講	250,000	0	250,000
通減消印光賃諸講	580,000	443,772	136,228
通減消印光賃諸講	805,000	255,076	549,924
通減消印光賃諸講	0	112,770	-112,770
通減消印光賃諸講	407,000	407,000	0
通減消印光賃諸講	270,000	30,000	240,000
通減消印光賃諸講	60,000	269,400	-209,400
通減消印光賃諸講	0	60,000	-60,000
通減消印光賃諸講	220,000	0	220,000
通減消印光賃諸講	910,000	515,680	394,320
経常費用計	15,285,000	16,144,342	-859,342
評価損益等調整前当期経常増減額	125,000	1,373,575	-1,248,575
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	125,000	1,373,575	-1,248,575
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0		0
経常外収益計		0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	125,000	1,373,575	-1,248,575
一般正味財産期首残高	22,537,496	22,537,496	0
一般正味財産期末残高	22,662,496	23,911,071	-1,248,575
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	22,662,496	23,911,071	-1,248,575

収支予算書

令和7年 4月 1日から令和8年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	12,450,000	12,900,000	-450,000
正会員受取会費	12,150,000	12,600,000	-450,000
賛助人受取会費	300,000	300,000	0
事業収入	0	0	0
研究修会料	1,240,000	440,000	800,000
広修告会料	1,180,000	380,000	800,000
県学補会料	60,000	60,000	0
受取民間補助金	0	0	0
受取補助金	2,030,000	2,050,000	-20,000
雑収入	2,030,000	2,050,000	-20,000
受取利息	20,000	20,000	0
雑収益	5,000	5,000	0
経常収益計	15,000	15,000	0
(2) 経常費用	15,740,000	15,410,000	330,000
事業費	8,171,200	6,763,000	1,408,200
講義料	700,000	1,110,000	-410,000
会旅通費	1,036,600	1,635,000	-598,400
通信費	854,000	574,000	280,000
消耗什耗	1,705,000	245,000	1,460,000
印刷製水	0	0	0
光賃借	0	84,000	-84,000
諸租課	1,408,000	1,645,000	-237,000
雑管	0	0	0
給会旅通費	1,321,000	141,000	1,180,000
通信費	0	294,000	-294,000
消耗什耗	0	0	0
印刷製水	1,146,600	1,035,000	111,600
光賃借	7,444,000	9,680,000	-2,236,000
支租課	2,200,000	2,200,000	0
雑管	910,000	825,000	85,000
給会旅通費	210,000	210,000	0
通信費	1,285,000	1,785,000	-500,000
消耗什耗	0	0	0
印刷製水	0	250,000	-250,000
光賃借	580,000	580,000	0
支租課	305,000	805,000	-500,000
雑管	220,000	0	220,000
給会旅通費	494,000	1,565,000	-1,071,000
通信費	270,000	270,000	0
消耗什耗	60,000	60,000	0
印刷製水	0	0	0
光賃借	0	220,000	-220,000
支租課	910,000	910,000	0
雑管	15,615,200	16,443,000	-827,800
経常費用計	124,800	-1,033,000	1,157,800
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	124,800	-1,033,000	1,157,800
当期経常増減額			
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	1,200,000	-1,200,000
備品購入積立金	0	200,000	-200,000
事務局会館設立積立金	0	1,000,000	-1,000,000
当期経常外増減額			0
当期一般正味財産増減額	124,800	-2,233,000	2,357,800
一般正味財産期首残高	3,217,567	2,336,815	880,752
一般正味財産期末残高	3,342,367	103,815	3,238,552
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,342,367	103,815	3,238,552

収支計算書

令和6年 4月 1日から令和7年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会費収入	12,900,000	12,563,000	337,000
正会費収入	12,600,000	12,303,000	297,000
賛助会費収入	300,000	260,000	40,000
事業収入	0	0	0
研究費収入	440,000	1,864,884	-1,424,884
広告費収入	380,000	734,600	-354,600
県会費収入	60,000	60,000	0
補助金収入	0	1,070,284	-1,070,284
補民間補助金収入	2,050,000	3,017,680	-967,680
雑受取利息収入	2,050,000	2,350,700	-300,700
雑受取利息収入	0	666,980	-666,980
その他の事業活動収入	20,000	72,353	-52,353
その他の事業活動収入	5,000	14,103	-9,103
事業活動収入計	15,000	58,250	-43,250
事業活動収入計	0	0	0
事業活動収入計	0	0	0
事業活動収入計	15,410,000	17,517,917	-2,107,917
2. 事業活動支出			
事業費支出	6,763,000	11,466,927	-4,703,927
給料費支出	0	1,653,801	-1,653,801
会議費支出	1,635,000	2,457,100	-822,100
旅費交通費支出	574,000	446,114	127,886
通信運搬費支出	245,000	1,149,894	-904,894
消耗什器備品費支出	0	0	0
消耗什器備品費支出	0	0	0
印刷製本費支出	84,000	120,476	-36,476
光熱水本料費支出	1,645,000	1,454,247	190,753
賃借料支出	0	0	0
諸謝金支出	141,000	1,184,450	-1,043,450
雑支	294,000	1,356,537	-1,062,537
管理費支出	1,110,000	0	1,110,000
給料費支出	1,035,000	1,644,308	-609,308
福利厚生費支出	9,680,000	3,970,238	5,709,762
会議費支出	2,200,000	348,700	1,851,300
旅費交通費支出	0	0	0
通信運搬費支出	825,000	540,000	285,000
消耗什器備品費支出	210,000	160,614	49,386
印刷製本費支出	1,785,000	827,226	957,774
光熱水本料費支出	0	0	0
賃借料支出	250,000	0	250,000
諸謝金支出	580,000	443,772	136,228
雑支	805,000	255,076	549,924
管理費支出	0	112,770	-112,770
給料費支出	1,565,000	407,000	1,158,000
福利厚生費支出	270,000	269,400	600
会議費支出	60,000	60,000	0
旅費交通費支出	0	30,000	-30,000
通信運搬費支出	220,000	0	220,000
消耗什器備品費支出	910,000	515,680	394,320
印刷製本費支出	0	0	0
光熱水本料費支出	0	0	0
賃借料支出	16,443,000	15,437,165	1,005,835
事業活動支出計	-1,033,000	2,080,752	-3,113,752
事業活動収支差額			
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0		
特定資産積立金取崩収入	0	214,940	-214,940
投資活動収入計		214,940	-214,940
2. 投資活動支出			
特定資産積立金支出	1,000,000	1,200,000	-200,000
建物購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	200,000	214,940	-14,940
投資活動支出計	1,200,000	1,414,940	-214,940
投資活動収支差額	-1,200,000	-1,200,000	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0		0
財務活動収入計	0		0
2. 財務活動支出	0		0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	-1,033,000	880,752	-1,913,752
前期繰越収支差額	2,336,815	2,336,815	0
次期繰越収支差額	1,303,815	3,217,567	-1,913,752

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資産	負債
現金	未払金
当座預金	未払費用
普通預金	前受金
未収会費	預り金
未収金	仮受金
前払金	
前払費用	
立替金	
仮払金	

2. 資金の範囲の変更

なし

3. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	0	0
普通預金	10,306,815	11,299,567
未収金	0	0
立替金	200,000	0
合 計	10,506,815	11,299,567
前受金	8,170,000	8,082,000
未払金	0	0
合 計	8,170,000	8,082,000
次期繰越収支差額	2,336,815	3,217,567

固定資産減価償却内訳明細書

(令和 6年 4月 1日 ～ 令和 7年 3月31日)

商号：公益社団法人 高知県理化学療法士協会

【全登録資産】

印刷：令和 7年 4月16日(14:05)

(単位：円)

固定資産コード	原価区分(%) 原・販・外 部 門	名 称 構 造 ・ 細 目	事業供用 償却 方法 数量 処 分 年 月	(5 %相当額) 取得価額	期首帳簿価額	償却基礎金額	耐用 年数 償却 率	償却限度額		当期償却額	償却累計額	期末帳簿価額	摘要
								普通償却限度額	特別償却限度額				
		【建物(定額法)】											
		事務室改修工事一式	定額法 H27. 1	1, 630, 800	997, 240	1, 630, 800	24年						
11	0・100・0	木造事務所用	1. 00式	1, 630, 800	997, 240	1, 630, 800	0. 042	68, 493		68, 493	702, 053	928, 747	
		建物(定額法)		1, 630, 800	997, 240	1, 630, 800					702, 053		
		計		【期末資産の取得価額】	【期中買入額】	【期中売却額】		【売却損】	【売却益】	【除却処分見込額】	【除却損】	928, 747	
				1, 630, 800	0	0		0	0	0			
		【器具及び備品(200%定率法)】											
		液体プロジェクター	200%定率法 H27. 1			(0. 500)	5年						
18	0・100・0	事務・通信機器その他の事務機器	1. 00台	317, 520	1	61, 727	0. 400	0		0	317, 519	1	
		デスクトップパソコン ESPRIMO D583/MX	200%定率法 H27. 12			(1. 000)	4年						
18	0・100・0	事務・通信機器電子計算機(ﾊﾞﾂｸ)	1. 00台	213, 408	1	44, 460	0. 500	0		0	213, 407	1	
		富士通ﾊﾞｼｮﾝ ESPRIMO D586/MX	200%定率法 H28. 4			(1. 000)	4年						
18	0・100・0	事務・通信機器電子計算機(ﾊﾞﾂｸ)	1. 00台	237, 492	1	29, 687	0. 500	0		0	237, 491	1	
		ﾊﾞﾂｸ(短社部)	200%定率法 H29. 4			(1. 000)	4年						
18	0・100・0	事務・通信機器電子計算機(ﾊﾞﾂｸ)	1. 00台	172, 184	1	21, 523	0. 500	0		0	172, 183	1	
		事務・通信機器電子計算機(学術部)	200%定率法 H30. 1			(1. 000)	4年						
18	0・100・0	事務・通信機器電子計算機(ﾊﾞﾂｸ)	1. 00台	102, 592	1	22, 442	0. 500	0		0	102, 591	1	
		ノートパソコン1	200%定率法 R 1. 9			(1. 000)	4年						
18	0・100・0	事務・通信機器電子計算機(ﾊﾞﾂｸ)	1. 00台	185, 760	1	32, 895	0. 500	0		0	185, 759	1	
		デスクトップパソコン	200%定率法 R 1. 11			(1. 000)	4年						
18	0・100・0	事務・通信機器電子計算機(ﾊﾞﾂｸ)	1. 00台	162, 470	1	32, 156	0. 500	0		0	162, 469	1	
		ノートパソコン2(学術部)	200%定率法 R 1. 11			(1. 000)	4年						
18	0・100・0	事務・通信機器電子計算機(ﾊﾞﾂｸ)	1. 00台	165, 000	1	32, 657	0. 500	0		0	164, 999	1	
		事務・通信機器電子計算機	200%定率法 R 3. 8			(1. 000)	4年						
18	0・100・0	富士通LIFEBOOK PC6台	6. 00台	1, 135, 200	189, 200	189, 200	0. 500	189, 194		189, 194	1, 135, 194	6	
		事務・通信機器電子計算機(ﾊﾞﾂｸ)	200%定率法 R 3. 9				5年						
18	0・100・0	事務・通信機器複写機	1. 00台	460, 900	127, 209	127, 209	0. 400	50, 883		50, 883	384, 574	76, 326	
		ノートパソコン富士通LIFEBOOK	200%定率法 R 4. 9				4年						
18	0・100・0	事務・通信機器電子計算機(ﾊﾞﾂｸ)	1. 00台	182, 600	64, 671	64, 671	0. 500	32, 335		32, 335	150, 264	32, 336	
		ノートパソコン富士通LIFEBOOK	200%定率法 R 4. 11				4年						
18	0・100・0	事務・通信機器電子計算機(ﾊﾞﾂｸ)	1. 00台	182, 600	72, 280	72, 280	0. 500	36, 140		36, 140	146, 460	36, 140	
		ノートパソコン富士通LIFEBOOK	200%定率法 R 5. 1				4年						
18	0・100・0	事務・通信機器電子計算機(ﾊﾞﾂｸ)	3. 00台	547, 800	239, 663	239, 663	0. 500	119, 831		119, 831	427, 968	119, 832	
		富士通ノートパソコン	200%定率法 R 5. 10				4年						
18	0・100・0	事務・通信機器電子計算機(ﾊﾞﾂｸ)	1. 00式	182, 600	136, 950	136, 950	0. 500	68, 475		68, 475	114, 125	68, 475	
		PC	200%定率法 R 6. 8				4年						
18	0・100・0	事務・通信機器電子計算機(ﾊﾞﾂｸ)	1. 00台	214, 940		214, 940	0. 500	71, 646		71, 646	71, 646	143, 294	

(注 1) 償却累計額の合計の上段は期末所有資産のみの合計を表示しています。

(注 2) 種類が機械及び装置の普通償却限度額の上段は、増加償却の割合と金額を表示しています。

(注 3) 圧縮記帳を積立金方式で行っている場合は、TPS1000のメニュー「332 法人税・地方税ワーキングシート」の「入力」で、圧縮積立金取崩額を別表 4 に直接入力してください。

(注 4) 改定償却率による計算を開始している資産は、「償却基礎金額」列の上段に「改定償却率」、下段に「改定取得価額」を表示しています。

TKC
11249087

中嶋司 税理士事務所

(TPS1000-K3 Copyright (c) TKC)

令和6年度（公社）高知県理学療法士協会監査報告

令和6年度公益社団法人高知県理学療法士協会の収支・事業報告に基づき、令和7年4月30日に監査を実施し、帳簿並びに証拠書類は正確且つ適切に処理されていることを認める。また、理事の業務執行に関する不正の事実は認められなかった。

令和7年4月30日

監事 市村 瑞也 

監事 栗山 裕司 

- 1 本年度は、一部中止事業はあるものの本年度計画事業は概ね実施されていた。次年度計画事業は漏れなく速やかに実施されたい。
- 2 福祉部においては、前年度の監査報告で指摘しているにもかかわらず、高知県理学療法士協会としての事業実施が少なく、予算執行率は不十分であった。執行部の管理監督責任は重大である。今後は二度と繰り返すことのないよう職責を果たされたい。
- 3 各部報告書類に関しては一部修正の必要性を認めたが、概ね事務局提示様式に準じて作成されていた。今後も遅滞することなく提出するよう関係役員はその職責を果たされたい。
- 4 各部は、常に業務内容の見直しを図り、より効率的な運営を模索されたい。また、部員の育成に努め、不測の事態にも対応できる体制の構築に努められたい。
- 5 会員数の減少傾向は、妙案なき問題でもあるが、引き続き粘り強く、休会・退会会員数の減少への対応に一層努められたい。
- 6 執行部ならびに各部は、県民の医療・保健・福祉の発展に寄与すべく、また、会員の帰属意識を向上できるよう、年度ならびに中・長期事業計画の企画・立案を検討されたい。

以上

定款および定款細則の変更について

定款および定款細則の改正背景について

1) 総会の権限・役員・役員の報酬等について

(定款第 16 条・定款第 24 条・定款第 28 条)

法人法の改正に伴い、外部監事の設置が義務付けられた。

これに対応するため、当法人において外部監事を設置するとともに、当該監事に対する報酬を定める必要が生じたことから、「総会の権限」「役員」「役員の報酬等」に関する条文の改正が必要である。

2) 地域活動に関する事項について

(定款細則第 11 条)

組織改編に伴い、地域活動に関する区域の統合を行ったことから、関連する条文の改正が必要である。

新旧対照表

1) 定款

改正案	現 行
公益社団法人高知県理学療法士協会	公益社団法人高知県理学療法士協会
第 3 章 総会 (権限) 第 16 条 総会は、次の事項について決議する。 (1) (省略) (2) (省略) (3) 理事及び監事の報酬等の金額 <u>(4) 貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)並びにこれらの附属明細書の承認</u> <u>(5) 定款の変更</u> <u>(6) 各事業年度の事業報告及び決算の承認</u> <u>(7) 入会の基準並びに会費の金額</u> <u>(8) 解散及び残余財産の処分</u> <u>(9) 合併、事業の全部若しくは一部の譲渡または公益目的事業の全部の廃止</u> <u>(10) 不可欠特定財産の処分の承認</u> <u>(11) その他総会で決議するものとして法令またはこの定款で定められた事項</u>	第 3 章 総会 (権限) 第 16 条 総会は、次の事項について決議する。 (1) (省略) (2) (省略) (3) 貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)並びにこれらの附属明細書の承認 (4) 定款の変更 (5) 各事業年度の事業報告及び決算の承認 (6) 入会の基準並びに会費の金額 (7) 解散及び残余財産の処分 (8) 合併、事業の全部若しくは一部の譲渡または公益目的事業の全部の廃止 (9) 不可欠特定財産の処分の承認 (10) その他総会で決議するものとして法令またはこの定款で定められた事項
第 4 章 役員 (役員及び機関の設置) 第 24 条 この法人に、次の役員を置く。 (1) (省略) (2) 監事 <u>3</u> 名 (省略) (役員の選任) 第 25 条 理事及び監事は、総会の決議によって選任する。 2 (省略) 3 <u>監事のうち 1 名は、会員外の者から選出するものとする。外部監事の選出にあたっては、会長が推薦し、理事会および総会の承認を得て選任する。</u>	第 4 章 役員 (役員及び機関の設置) 第 24 条 この法人に、次の役員を置く。 (1) (省略) (2) 監事 2 名 (省略) (役員の選任) 第 25 条 理事及び監事は、選挙規定に基づき総会の決議によって選任する。 2 (省略)
(省略)	(省略)

(報酬等) 第 28 条 役員に対して、その職務執行の対価として、<u>総会において定める総額の範囲内で、報酬等を支給することができる。</u> 2 役員に対して、その職務を執行するために要する費用を弁償することができる。 3 前 2 項に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める役員の報酬及び費用に関する規程による。	(報酬等) 第 28 条 本法人における理事及び監事については、無報酬とする。但し、別に定める旅費規程並びに会議費規定に基づく支給は妨げない。
附則 (定款に定めのない事項) 4 (省略) 5 この規則は、平成 31 年 3 月 10 日に一部改正し、施行する。 この規則は、令和 4 年 6 月 19 日に一部改正し、施行する。 この規則は、令和 6 年 6 月 9 日に一部改正し、施行する。 <u>この規則は、令和 7 年 6 月 15 日に一部改正し、施行する。</u>	附則 (定款に定めのない事項) 4 (省略) 5 この規則は、平成 31 年 3 月 10 日に一部改正し、施行する。 この規則は、令和 4 年 6 月 19 日に一部改正し、施行する。 この規則は、令和 6 年 6 月 9 日に一部改正し、施行する。

2) 定款細則

改正案	現 行
(地域活動に関する事項) 第 11 条 正会員の日常活動を活発にするため、高知県内を<u>三会員区(東ブロック、中央ブロック、西ブロック)</u>に区分し、各区域に属する地区ごとの活動を行う。但し、会員の所属する施設数、会員区域内の会員数の変動がある場合には変更するものとする。 2 会員区活動は、会員区域を掌握する<u>ブロック局長</u>の総括に従い、<u>ブロック部長</u>を定め其々の区域を分掌し活動を行う。	(地域活動に関する事項) 第 11 条 正会員の日常活動を活発にするため、高知県内を六区域(安芸地区、中央東区域、中央区、中央西区域、高幡区域、幡多区域)に区分し、各地区に属する地区ごとの活動を行う。但し、会員の所属する施設数、会員区域内の会員数の変動がある場合には変更するものとする。 2 会員区活動は、会員区域を掌握する会員区部活動部長の統括に従い、担当区長を定め其々の区域を分掌し活動を行う。
附則 1 この細則は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 106 条第 1 項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。 2 この規則は、平成 25 年 3 月 27 日に一部改正し、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。 3 この規則は、平成 29 年 3 月 12 日に一部改正し、施行する。但し、第 4 条に関しては、平成 29 年 7 月 1 日より施行する。 4 この規則は、平成 31 年 3 月 10 日に一部改正し、施行する。 <u>5 この規則は、令和 7 年 6 月 15 日に一部改正し、施行する。</u>	附則 1 この細則は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 106 条第 1 項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。 2 この規則は、平成 25 年 3 月 27 日に一部改正し、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。 3 この規則は、平成 29 年 3 月 12 日に一部改正し、施行する。但し、第 4 条に関しては、平成 29 年 7 月 1 日より施行する。 4 この規則は、平成 31 年 3 月 10 日に一部改正し、施行する。

令和 7 年度

事業計画および予算

令和 7 年度事業の基本方針

会 長 大畑 剛

今年度より大きく組織再編を行い、効率よく事業へリーチできる体制を整備いたしました。また、事業を実施して頂く会員への負担軽減をはかり、処遇についてもボランティアとならないよう適切な会議費を支給するよう整備をいたしました。組織再編の背景には、過去からの継続事業が中心となり変化が乏しい現状を打破すること、各部の掌握する事業範囲の再分配、並びに名称変更により事業内容の整理と可視化をはかりました。今後も常に時代の変化に伴って発展していけるよう議論を深めてまいります。

昨年この場で触れましたが、現在、日理協を含め本協会において会員組織率の低下が顕著となってきました。令和 7 年 1 月までの日理協調査では令和 6 年度の全国入会率は 54.3%と約半数の入会に留まり、休会会員を考慮すると会費納入会員は減少に転じているとの報告がありました。当協会においても、令和 6 年 3 月末と令和 7 年 3 月末を比較すると在会会員が 1347 名から 1305 名となり、47 名減少が認められました。休会者数においては 307 名から 343 名となり、36 名増加する結果となっています。これらを踏まえ、公益社団法人として国民・県民に向けたサービスを確保しながら、会員に魅力ある施策を充実させていく必要が生じています。

さて、もう一つ喫緊の課題として新生涯学習プログラムが十分に進んでいないことがあげられます。特に 40 代以上のベテラン会員の登録理学療法士更新に向けてのポイント取得が著しく低いことが調査により浮き彫りとなりました。専門職である理学療法士として生涯学習は必須のものであることを再度認識して頂き、登録理学療法士更新へ向けて始動して頂きたいと思っております。特にこの領域を担当する生涯学習部は新設された専門領域推進部および、新たな区分けをしたブロック部と連携し強力に登録理学療法士更新に向け施策を推し進めてまいります。このことに関して、令和 7 年 4 月の田中昌史参議院議員が国会の質問の中、医療専門職について資格取得後の継続教育や研修が制度的に不十分である点が指摘されました。建設業界のキャリアアップ制度を例に挙げ、医療専門職についても「資格取得後の人材育成を明確に位置づけて、賃上げに結びつくような体系的な支援を国の制度の中に構築するべきだ」と訴えました。これに対し、石破総理は「各職種が知識技能を高めて、それがより良い処遇のもとでより良い医療チームとして提供される。そして、各専門職のキャリアアップが賃金向上につながる仕組みは極めて重要」とした上で、「いずれにしても、キャリアをアップされた方々が、それにふさわしい報酬を受けられるように政府として着実に確実に努力する」と答弁されました。こうした流れの中、我々の生涯学習制度が評価される兆しが出てきました。登録理学療法士をはじめ認定・専門理学療法士を通じて国民・県民の健康に更に貢献できる人材育成（キャリアアップ）に努めていく所存です。

本定時総会においては、外部監事に関する項目について議案を提出しています。令和 7 年 4 月に施行された公益社団法人法改正により、当法人においても今回の役員改選後より外部監事を迎えることが義務づけられたことから、理事会にてその役割や処遇についても議論を深めてまいりました。何卒ご承認頂きますようよろしくお願いいたします。

令和 7 年度においても、多くの会員のご協力の下、各事業推進にご理解・ご協力頂けますようよろしくお願いいたします。

各部・委員会の事業計画（令和7年度）

総務部【全て法人事業】

部長 岡部 孝生

公益社団法人における国及び自治体機関への提出書類の作成と提出など事務手続きを行う。また、事務職員との連携により各種書類作成・確認・保管や事務処理・手続き等を効率的且つ円滑に進め、事務局機能の一層の充実を図る。高知県理学療法士協会内においては、各部および委員会間の調整を図り、会員管理・協会との連絡など、高知県理学療法士協会運営事務の円滑化に努める。さらに、賛助会員増加に務める。

1. 法人運営に係わる書類の作成と提出
2. 日本理学療法士協会との連絡・調整
3. 諸会議の開催・議事録保存
4. 会員管理
5. 公文書管理
6. 賛助会員募集
7. 広報誌などの発送業務
8. 各委員会の業務の補助と資料管理
9. 事務室での事務処理の統括および円滑化の促進
10. 臨床実習指導者講習会への運営協力
11. Web 会議システムの管理・運用
12. IT&DX の導入、推進および運用
13. 高知県理学療法士協会設立 50 周年式典記念誌の作成・発行
14. 契約書などの作成および管理
15. その他の事務処理

財務部【全て法人事業】

部長 谷脇 弘将

公益社団法人の会計基準に沿い、資産の管理を行う。県や会計事務所より指導をうけた必要書類の作成や会計基準を各部に周知徹底する。日本理学療法士協会からの送金に対して正確な内訳表を作成する。引き続き、事務職員に対して指導を的確に行い、連携しながら事務局機能の強化を進める。円滑な運営の為に、インターネットバンキングに関して、理事・各部長・会計の周知徹底を図る。財務部員の補充検討を行い、財務部活動に対しての教育を行っていく。

1. 令和6年度収支決算報告書の作成
2. 令和7年度中間監査書類の作成(各部の執行率表の作成・出納簿の確認など)
3. 令和8年度予算資料の作成
4. 高知県へ財務書類の迅速且つ正確な提出(決算・予算)
5. 財務部員の育成、各部出納簿(支出)の管理・指導
6. インターネットバンキングの運用・管理
7. 日本理学療法士協会より送金された内訳表の作成(会費・研修会費など)、収入管理、納入者および未納者の確認
8. ブロック局部会に出席、財務関係書類説明、出納簿確認
9. 会計システムの運用、会計事務所との連携
10. 事務職員に対しての教育・指導・連携

厚生部【全て他1】

部長 江口 智博

会員の健康増進、福利厚生の上昇、会員間の相互交流を深めることを目的に、下記の内容の企画・運営を行う。

1. 新人・転入会員歓迎会
日 時：令和7年6月15日(総会開催日)

会 場：高知健康科学大学

内 容：新入・転入会員に対しての参加費補助を行う。

対象者：新人・転入会員 40 名（予定）

2. 会員新年交流会

日 時：令和 8 年 1~2 月予定

会 場：高知市内開催

内 容：会員同士の交流と福利厚生としてのくじ引き大会(景品あり)を行う。

対象者：50 名(予定)

3. 福利厚生に関する情報発信

広報誌部や企画推進部と連携を図り、広報誌や SNS 等で福利厚生に関する情報を発信する。

4. その他

会員の健康増進や相互交流に関するイベントを開催予定

広報誌部

部長 濱尾 英史

高知県理学療法士協会ニュースの発行、広報誌の発行の広報活動により、会員および県民に対し、理学療法士の活動の啓発・周知に努める。

1. 高知県理学療法士協会ニュース発行 【公 1-4-(1)】

年 2 回 185 号~186 号 約 500 部発行予定

バックナンバーをホームページに掲載

2. ぱわふるとさ第 17 号（広報誌）発行 【公 1-4-(1)】

企画推進部

部長 三谷 征也

ホームページ管理などの広報活動により、会員および県民に対し、理学療法士の活動の啓発・周知に努める。

1. 高知県理学療法士協会ホームページ更新・管理 【公 1-4-(2)】

2. メールマガジンやプッシュ通知等の運用・管理

保険事業部

部長 田中 健太郎

各会員に対し、適切にリハビリテーションサービスが提供できるよう、診療報酬および介護報酬等に関する情報を収集および提供に努める。

1. 診療報酬および介護報酬などに関する情報収集や提供（研修会や高知県理学療法士協会のホームページ等での配信、ニュースへの掲載等）。また、会員からの質問や問い合わせを受け付ける。 【公 1-1-(2)】【公 1-4-(2)】

2. 保険事業に係る活動

高知県理学療法士連盟への参加・協力、他

地域連携推進部

部長 徳弘 健

県民の保健および老人保健における健康増進や介護予防の普及・啓発活動、また、学校保健による予防教育や健康増進の普及・啓発活動に努める。さらに、産業保健分野や企業との連携を通じて、医療・介護分野外へ理学療法の啓発を推進する。加えて、災害支援活動については、高知県災害リハビリテーション連絡協議会（KORAT）と連携し、災害支援活動の基盤を整える。

1. 理学療法週間の企画・運営 【公 1-1-(4)】

テーマ：介護予防・健康増進キャンペーン

日 程：令和 7 年 7 月 13 日(土)

内 容：介護予防・健康増進の為の体力測定、広報物の配布

会 場：金高堂前ウッドデッキ

2. リレーフォーライフ（24時間リレーウォーク）への参画【公1-2-②】

厚生部と連携を図り、がん征圧をめざすチャリティー活動に会員が参加することで、がん患者やその家族への理解を深め、がんに負けない社会作りに参画する。

日 時：令和7年10月予定

会 場：未定

3. 高知ダイハツ自動車工業との健康安全教室の開催

4. 地域支援に係る活動

① 地域支援（健康増進・介護予防）に関する研修会の企画

② 高知県リハビリテーション職能三団体協議会への参加・協力、他

5. 産業保健（腰痛・転倒予防）に関わる活動

① 依頼（高知産保など）に応じた腰痛・転倒予防の指導

② 産業保健（腰痛・転倒予防）に関する研修会の企画

6. 学校保健（スクールトレーナー）に関わる活動

① 認定スクールトレーナー養成講習への派遣

② スクールトレーナーに関する研修会の企画

7. 災害支援活動に係る活動

① 高知県災害リハビリテーション連絡協議会（KORAT）への参加・協力および災害リハに関する研修会の企画

② JRATの各種研修会への派遣

③ JIMTEFの各種コースへの派遣

④ 災害支援に関わる事業

会議及び研修会への参加、他

スポーツ推進部

部長 木下 雄介

スポーツ競技やそれらの大会等において理学療法士の派遣依頼があれば、それぞれに障害予防等、適切な対応を行い、選手健康管理をサポートする。また、そのような現場で活動できる理学療法士を育成できるよう研修会を実施する。

1. 各種スポーツ大会、障害者スポーツ大会のサポート

① 第24回全国障害者スポーツ大会（滋賀県）帯同する人選と推薦を行う。【公1-2-②】

日 時：令和7年10月25日（土）～27日（月）

② 各種スポーツ大会、障害者スポーツ大会で協力依頼があれば対応する。【公1-2-②】

2. 高知スポーツ理学療法士推進リーダー養成講習会【公1-1-②】

各種大会などに帯同する理学療法士を養成することを目的に本事業を実施

① 実技等講習：8月、11月にアスレティックテーピング1回、キネシオテーピング1回の実技講習を開催。

② 1月に救急法基礎講習

③ スポーツ関連講義

3. 高知龍馬マラソン2026の支援（依頼人数50名程度）【公1-2-②】

日 時：令和8年2月予定

内 容：サポート人員の人選と推薦を行う。又、救護所での対応を協議するため事前に研修（1回程度）を行う。

キャリア支援部

部長 宮崎 貴仁

高知県理学療法士協会および会員の社会的位置づけの向上と、職能団体としての組織強化に加え、キャリア形成の支援を図るため、下記の活動を実施する。

1. 管理者ネットワーク研修会【公1-1-②】

2. 協会指定管理者研修（初級） 【公1-1-(2)】
3. キャリア形成ならびにリカレント教育、ワークライフバランスに関する研修会の企画

調査部

部長 安村 広之

理学療法士の身分及び資質向上、医学及び関連領域の学術的調査のための調査活動に努める。

1. 高知県内会員所属施設におけるリハビリテーションに関する実態調査【公1-5-(1)】
2. 高知県内会員所属施設における小児リハビリテーションに関する実態調査【公1-5-(1)】
3. 職能関連に関する実態調査【公1-5-(1)】

研究・学会運営支援部

部長 島岡 秀奉

第39回高知県理学療法学会の企画・運営および開催の支援を行う。また、研究支援を目的として、各会員からの研究や学会発表に関する要望や相談に対応する。

1. 第39回高知県理学療法学会の運営
日 時：令和8年3月（予定）
会 場：未定
テーマ：未定
内 容：特別講演、教育講演、一般演題発表（予定）
学会長：高芝 潤 会員（近森リハビリテーション病院）
2. 研究支援窓口の設置と運用
研究支援を目的に各施設からの研究、学会発表などに関する要望、相談に応じる。

学術誌部

部長 柏 智之

高知県理学療法士協会の機関誌である「高知県理学療法」の発行により、会員の理学療法士としての資質・専門性の向上を図る。また、論文投稿から公開までの過程にシステムを導入し、作業の効率化を推進するとともに、ペーパーレス化も進める。

1. 高知県理学療法第33号の企画・編集・発行
特 集：未定
発 行：令和8年3月（予定）
部 数：200部

生涯学習部

部長 奥田 教宏

生涯学習制度に準じた卒後教育を推進し、日本理学療法士協会入会後5年目以下の会員においては前期研修A領域および後期研修A（臨床推論）の研修会を行う。また、後期研修に必要な症例検討会を開催する。さらに、生涯学習制度の周知を徹底するため、生涯学習制度の説明会の開催や情報発信を行い、県協会会員に対して積極的に広報を行っていく。

1. 新人オリエンテーション
日 時：令和7年6月15日（総会開催日）
会 場：高知健康科学大学
テーマ：新人オリエンテーション
講 師：高知県理学療法士協会理事・部長
受講者：40名（予定）
2. 後期研修会（A：臨床推論）
日 時：令和7年10月（予定）

会 場：未定

テーマ：A-1 理学療法診断学① A-2 理学療法診断学② A-3 画像診断学

講 師：講義動画の視聴

受講者：40名（予定）

3. 症例検討会

日 時：令和7年12月（予定）

会 場：未定

テーマ：E-1：領域別研修（事例）

参加者：100名（予定）

専門領域推進部

部長 渡邊 家泰

専門領域研究の情報収集、調査活動を行い、各領域の理学療法の学術的、技術的向上を図るための研修会等を企画し、ブロック局と共同して研修会を開催する。また、領域別症例検討会の企画ならびに開催を行う。

1. 研修会の企画
2. 理学療法講習会の企画・運営
3. 症例検討会の企画・運営
4. 各領域に係る情報共有・発信、啓発

中央ブロック部 【全て公1-1-(3)】

部長 明崎 禎輝

会員の連帯意識を高め、研鑽の機会を増やし、生涯学習の推進することを目的として、県協会各部と連携しながら研修会を開催するとともに、ブロック内（中央区域と中央西区域）および各ブロック間の連絡・交流の活性化を図る。

1. 第1回中央ブロック研修会
企 画：キャリア支援部（管理者ネットワーク研修会）
日 時：令和7年6月15日（総会開催日）
会 場：高知健康科学大学
テーマ：理学療法部門管理者に求められる施設基準管理（仮）
講 師：東大和生 会員（くぼかわ病院）
受講者：50名（予定）
2. 第2回中央ブロック研修会
企 画：地域連携推進部（災害支援課）
共 催：高知県災害リハビリテーション連絡協議会（KORAT）
日 時：令和7年8月30日13：00～17：00
会 場：高知医療学院
テーマ：災害リハビリテーション基礎研修
講 師：佐藤 亮 先生（山鹿温泉リハビリテーション病院、熊本 JRAT）
受講者：50名（予定）
3. 第3回中央ブロック研修会
企 画：専門領域推進部（内部障害領域課）
日 時：令和7年12月頃
会 場：オンライン開催
テーマ：糖尿病は運動器疾患である（仮）
講 師：石黒 友康 会員（高知リハビリテーション専門職大学）
受講者：100名（予定）
4. 中央ブロック特別研修会

企 画：専門領域推進部（運動器領域課）

日 時：令和7年10月頃

会 場：オンライン開催

テーマ：義足に対する理学療法（仮）

講 師：豊田 輝 先生（帝京科学大学）

受講者：100名（予定）

5. 理学療法講習会

企 画：旧教育部

日 程：令和7年9月13日（土）

テーマ：学校保健分野における理学療法士の役割と実際

講 師：重島 晃史 会員（高知リハビリテーション専門職大学）

木下 裕矢 会員（仁淀清流苑）

会 場：ハイブリッド開催（対面会場：高知健康科学大学）（予定）

受講者：100名（予定）

西ブロック部 【全て公1-1-(3)】

部長 米津 小巻

会員の連帯意識を高め、研鑽の機会を増やし、生涯学習の推進することを目的として、ブロックごとに各部と連携しながら研修会を開催するとともに、ブロック内（高幡区域と幡多区域）および各ブロック間の連絡・交流の活性化を図る。

1. 第1回西ブロック研修会

企 画：専門領域推進部（神経系領域課）

日 時：令和7年7月頃

会 場：オンライン開催またはハイブリッド開催

テーマ：脳卒中者の病棟生活における転倒対策（仮）

講 師：田島 健太郎 会員（愛宕病院）

受講者：100名（予定）

2. 第2回西ブロック研修会

企 画：地域連携推進部（産業保健課）

日 時：令和7年9月頃

会 場：オンライン開催またはハイブリッド開催

テーマ：未定

講 師：県内会員

受講者：100名（予定）

3. 第3回西ブロック研修会

企 画：キャリア支援

日 時：令和8年1月頃

会 場：オンライン開催またはハイブリッド開催

テーマ：理学療法士としてのキャリアデザイン（仮）

講 師：細田 里南 会員（高知大学医学部附属病院）

受講者：100名（予定）

4. 西ブロック特別研修会

企 画：専門領域推進部（内部障害領域）

日 時：令和7年11月頃

会 場：オンライン開催

テーマ：がんのリハビリテーションにおけるリスク管理（仮）

講 師：彦田 由子 先生（亀田総合病院）

受講者：100名（予定）

東ブロック部 【全て公1-1-(3)】

部長 金岡 寛起

会員の連帯意識を高め、研鑽の機会を増やし、生涯学習の推進することを目的として、ブロックごとに各部と連携しながら研修会を開催するとともに、ブロック内（中央東区域と安芸区域）および各ブロック間の連絡・交流の活性化を図る。

1. 第1回東ブロック研修会

企画：キャリア支援部（協会指定管理者研修（初級））

日時：令和7年6月15日（総会開催日）

会場：高知健康科学大学

テーマ：中堅セラピスト・管理者に求められる役割と心構え（仮）

講師：榎本 晃久 会員（愛宕病院）

野口 耕造 会員（細木病院）

受講者：50名（予定）

2. 第2回東ブロック研修会

企画：専門領域推進部（運動器）

日時：令和7年8月頃

会場：オンライン開催またはハイブリッド開催

テーマ：未定

講師：小田 翔太 会員（高知大学医学部附属病院）

受講者：100名（予定）

3. 第3回東ブロック研修会

企画：地域連携推進部（地域支援課）

日時：令和7年10月頃

会場：オンライン開催またはハイブリッド開催

テーマ：未定

講師：県内会員

受講者：100名（予定）

4. 東ブロック特別研修会

企画：専門領域推進部（神経系領域課）

日時：令和8年2月頃

会場：オンライン開催またはハイブリッド開催

テーマ：未定

講師：県外会員

受講者：100名（予定）

規約検討委員会

委員長 西村 敦司

定款ならびに定款細則等の規約について、実際の制度・運用と異なる部分の検討ならびに改定提案を行う。

表彰審査委員会

委員長 清岡 学

理学療法士協会表彰、その他、団体の表彰に関する受賞候補者の推薦審査を行う。

四国理学療法士学会検討委員会

委員長 山崎 裕司

四国理学療法士会と連携を図り、令和 9（2027）年度開催の第 55 回四国理学療法士学会（高知）の準備の支援を行う。

会館建設実行委員会

委員長 大畑 剛

事務局の機能を強化し、会員の利用しやすさを高めるとともに、他の医療団体との連携を促進することを目的とし、不動産取得による会館購入の可能性を調査・検討を行う。

設立 50 周年記念実行委員会

委員長 大畑 剛

50 周年記念誌の発行を行う。

収 支 予 算 (一般会計)

令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで

公益社団法人 高知県理学療法士協会
I 収入の部

単位:円

科 目	R7年度予算額	R6年度予算額	R5年度予算額	備 考
1 会費収入	12,450,000	12,900,000	14,300,000	1,350名 × 9,000円 64名 × 7,000円 15件 × 20,000円
会費	12,150,000	12,600,000	13,500,000	
会費(未収入分)				
50周年記念式典			500,000	
賛助会費	300,000	300,000	300,000	
2 広告料収入	60,000	60,000	60,000	3件 × 20,000円 0件 × 10,000円
ニュース広告料	60,000	60,000	60,000	
求人広告料	0	0	0	
封筒広告料	0	0	0	
3 事業収入	3,210,000	2,430,000	2,570,000	R6年度実績より R6年度実績より(教育部、会員区活動部) R6年度実績より 四国士会補助金(15万円)日理協(10万円+新人40名 × 2,000円) 日本理学療法士協会補助金
高知県理学療法学会	1,000,000	200,000	200,000	
研修会	180,000	180,000	240,000	
理学療法講習会補助金	100,000	120,000	200,000	
新人研修会補助金	330,000	330,000	330,000	
士会支援金	1,600,000	1,600,000	1,600,000	
4 雑収入	20,000	20,000	20,000	
銀行利息	5,000	5,000	5,000	
雑収入	15,000	15,000	15,000	
5 特別会計からの借入金	0	0	0	
6 備品購入積立金からの引当金	0	0	0	
当期収入合計(A)	15,740,000	15,410,000	16,950,000	
前期繰越収支差額	2,500,000	1,834,160	4,777,872	
収入合計(B)	18,240,000	17,244,160	21,727,872	

Ⅱ 支出の部

単位:円

科 目	R7年度予算額	R6年度予算額	R5年度予算額	備 考
1 管理費	8,430,000	9,680,000	13,697,872	
① 総務部	3,740,000	4,740,000	9,000,000	
印刷製本費	300,000	800,000	2,800,000	
通信運搬費	1,280,000	1,780,000	1,810,000	
旅費交通費	200,000	200,000	250,000	
消耗品費	510,000	510,000	610,000	
消耗什器備品	0	0	0	
諸謝金	0	0	70,000	
支払負担金	270,000	270,000	300,000	会員数1,350名×200円
講師料	0	0	70,000	
賃借料	135,000	135,000	950,000	
会議費	495,000	495,000	580,000	
雑費	550,000	550,000	1,560,000	実習指導者講習会補助
② 財務部	780,000	1,030,000	787,872	
印刷製本費	5,000	5,000	5,000	
通信運搬費	5,000	5,000	15,000	
旅費交通費	10,000	10,000	20,000	
消耗品費	70,000	70,000	70,000	
消耗什器備品	0	250,000	0	
講師料	0	0	0	
賃借料	0	0	0	
会議費	330,000	330,000	350,000	
雑費	360,000	360,000	327,872	
③ 租税公課	60,000	60,000	60,000	市民税60,000円 県民税免除
④ 地代家賃	1,430,000	1,430,000	1,430,000	家賃95,000円 駐車場24,000円
⑤ 維持管理費	220,000	220,000	220,000	事務所光熱費・電話費など
⑥ 給与手当	2,200,000	2,200,000	2,200,000	事務員 週4日1名 週2日2名勤務
2 事業費	7,573,000	6,763,000	6,830,000	
① 広報誌部	1,078,000	1,354,000	1,915,000	
印刷製本費	650,000	490,000	1,260,000	ニュース2回&パワフルとさ
通信運搬費	0	110,000	80,000	
旅費交通費	54,000	54,000	54,000	
消耗品費	0	0	0	
消耗什器備品	0	0	0	
諸謝金	64,000	90,000	0	
講師料	0	0	0	
賃借料	0	0	0	
会議費	300,000	250,000	161,000	
雑費	10,000	360,000	360,000	
② 企画推進部	145,000			
印刷製本費	0			
通信運搬費	95,000			
旅費交通費	0			
消耗品費	0			
消耗什器備品	0			
諸謝金	0			
賃借料	0			
会議費	50,000			
雑費	0			
③ 厚生部	290,000	270,000	380,000	
印刷製本費	0	0	0	
通信運搬費	0	10,000	0	
旅費交通費	0	0	0	
消耗品費	0	0	5,000	
消耗什器備品	0	0	0	
講師料	0	0	0	
賃借料	0	0	0	
会議費	90,000	40,000	75,000	
雑費	200,000	220,000	300,000	
④ 生涯学習部	110,000	980,000	890,000	
印刷製本費	10,000	30,000	47,000	
通信運搬費	0	0	1,000	
旅費交通費	15,000	210,000	80,000	
消耗品費	0	0	5,000	
消耗什器備品	0	0	0	
諸謝金	0	24,000	0	
講師料	0	400,000	390,000	
賃借料	10,000	36,000	30,000	
会議費	65,000	230,000	270,000	
雑費	10,000	50,000	67,000	
⑤ 研究・学会運営支援部	768,000	2,150,000	2,050,000	
印刷製本費	40,000	1,100,000	670,000	
通信運搬費	5,000	75,000	50,000	
旅費交通費	203,000	200,000	415,000	
消耗品費	0	3,000	5,000	
消耗什器備品	0	0	0	
諸謝金	80,000	180,000	140,000	
講師料	80,000	80,000	230,000	
賃借料	50,000	45,000	95,000	

	会議費	170,000	310,000	255,000	
	雑費	140,000	157,000	190,000	
⑥	学術誌部	1,365,000			
	印刷製本費	150,000			
	通信運搬費	1,100,000			
	旅費交通費	0			
	消耗品費	0			
	消耗什器備品	0			
	諸謝金	60,000			
	講師料	0			
	賃借料	0			
	会議費	50,000			
	雑費	5,000			
⑦	専門領域推進部	151,000			
	印刷製本費	0			
	通信運搬費	0			
	旅費交通費	27,000			
	消耗品費	0			
	消耗什器備品	0			
	諸謝金	0			
	講師料	0			
	賃借料	0			
	会議費	116,000			
	雑費	8,000			
⑧	地域連携推進部	1,280,000	94,000	237,000	
	印刷製本費	20,000	5,000	0	
	通信運搬費	5,000	15,000	0	
	旅費交通費	375,000	10,000	15,000	
	消耗品費	0	5,000	5,000	
	消耗什器備品	0	0	0	
	諸謝金	0	0	0	
	支払負担金	0	0	0	
	講師料	0	0	120,000	
	賃借料	0	0	0	
	会議費	249,000	54,000	94,000	
	雑費	631,000	5,000	3,000	
⑨	保険事業部	61,000	80,000	113,000	
	印刷製本費	0	0	0	
	通信運搬費	0	25,000	27,000	
	旅費交通費	2,000	15,000	20,000	
	消耗品費	0	1,000	3,000	
	消耗什器備品	0	0	0	
	諸謝金	0	0	0	
	支払負担金	0	0	0	
	講師料	0	0	10,000	
	賃借料	0	0	0	
	会議費	13,000	36,000	50,000	
	雑費	46,000	3,000	3,000	
⑩	キャリア支援部	42,000	315,000	132,000	
	印刷製本費	0	0	0	
	通信運搬費	0	0	0	
	旅費交通費	6,000	15,000	0	
	消耗品費	0	0	0	
	消耗什器備品	0	0	0	
	諸謝金	0	0	0	
	支払負担金	0	0	0	
	講師料	0	110,000	30,000	
	賃借料	0	50,000	0	
	会議費	32,000	120,000	90,000	
	雑費	4,000	20,000	12,000	
⑪	スポーツ推進部	231,000	270,000	363,000	
	印刷製本費	0	0	0	
	通信運搬費	0	0	500	
	旅費交通費	5,000	10,000	23,000	
	消耗品費	70,000	50,000	79,000	
	消耗什器備品	0	0	0	
	諸謝金	0	0	0	
	支払負担金	0	0	0	
	講師料	130,000	40,000	45,000	
	賃借料	0	0	0	
	会議費	20,000	150,000	175,000	
	雑費	6,000	20,000	40,500	
⑫	調査部	62,000			
	印刷製本費	0			
	通信運搬費	0			
	旅費交通費	8,000			
	消耗品費	0			
	消耗什器備品	0			
	諸謝金	0			
	支払負担金	0			
	講師料	0			
	賃借料	0			
	会議費	52,000			

	雑費	2,000			
⑬	中央ブロック部	520,000	900,000	750,000	
	印刷製本費	14,000	0	30,000	
	通信運搬費	0	5,000	45,000	
	旅費交通費	137,000	30,000	69,000	
	消耗品費	0	25,000	30,000	
	消耗什器備品	0	0	0	
	諸謝金	0	0	0	
	支払負担金	0	0	0	
	講師料	250,000	480,000	100,000	
	賃借料	60,000	10,000	16,000	
	会議費	42,400	280,000	340,000	
	雑費	16,600	70,000	120,000	
⑭	西ブロック部	210,000			
	印刷製本費	12,000			
	通信運搬費	0			
	旅費交通費	6,000			
	消耗品費	0			
	消耗什器備品	0			
	諸謝金	0			
	支払負担金	0			
	講師料	130,000			
	賃借料	40,000			
	会議費	20,000			
	雑費	2,000			
⑮	東ブロック部	210,000			
	印刷製本費	12,000			
	通信運搬費	0			
	旅費交通費	6,000			
	消耗品費	0			
	消耗什器備品	0			
	諸謝金	0			
	支払負担金	0			
	講師料	130,000			
	賃借料	40,000			
	会議費	20,000			
	雑費	2,000			
⑯	各委員会	1,050,000	350,000		
	印刷製本費	500,000	20,000		
	通信運搬費	500,000	5,000		
	旅費交通費		30,000		
	消耗品費		0		
	消耗什器備品		0		
	諸謝金		0		
	支払負担金		0		
	講師料		0		
	賃借料		0		
	会議費		165,000		
	雑費	50,000	130,000		
3	特別会計	1,200,000	1,200,000	1,200,000	
	① 備品購入積立金	200,000	200,000	200,000	
	② 事務局会館設立積立金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
4	借入返済	0	0	0	
5	予備費	0	0	0	
	当期支出合計(C)	17,203,000	17,643,000	21,727,872	

収 支 計 算 書 〈特 別 会 計〉

令和7年4月1日から 8年3月31日まで

単位:円

	繰越金	入金等	支 出	残 高
備品購入積立金	100,000	200,000	200,000	100,000
学術奨励基金	454,480	0	10,000	444,480
事務局設立積立金	18,000,150	1,000,000	0	19,000,150
合 計	18,554,630	1,200,000	210,000	19,544,630

公益社団法人 高知県理学療法士協会 組織図

